

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	中国横断自動車道 尾道松江線 おのみちまつえ おのみち 尾道 ～ 三次	事業区分	高速自動車 国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：広島県尾道市美ノ郷町三成 ひろしま おのみち みのごうちょうみなり 至：広島県三次市四拾貫町 ひろしま みよし しじっかんまち	延長	49.9km		
事業概要					
中国横断自動車道尾道松江線は、山陽自動車道・中国縦貫自動車道・山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成し、瀬戸内海側地域と日本海側地域を結ぶ幹線道路として、輸送時間の短縮、一般道の交通混雑の緩和を図り、沿線地域の産業・経済・文化の発展を目的とした道路である。					
H9年度事業化		H8年度都市計画決定		H13年度用地着手	
H13年度工事着手					
全体事業費	約1,486億円	事業進捗率 (H23年度末現在)	80%	供用済延長	19.2km
計画交通量	5,800～13,800 台/日				
費用対効果分析結果 (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 1.1 (残事業) 4.9	総費用 (残事業)/(事業全体) 272/1,765億円 事業費：176/1,614億円 維持管理費：96/151億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,338/1,993億円 走行時間短縮便益：975/1,473億円 走行経費減少便益：239/348億円 交通事故減少便益：124/173億円	基準年 平成24年	
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量：B/C=1.0～1.3 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=4.1～5.5 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.1～1.1 (事業費±10%) 事業費：B/C=4.6～5.3 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.1～1.2 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.8～5.0 (事業期間±20%)					
事業の効果等					
①円滑なモビリティの確保					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 損失時間の削減が見込まれる【8,958万人時間/年→8,860万人時間/年(約1.1%削減)】 ・ 利便性の向上が期待できるバス路線が存在する【福山～松江の都市間高速バス】 ・ 三次市から新尾道駅(新幹線駅)へのアクセスが向上【三次市役所～新尾道駅：約85分⇒約65分】 ・ 三次市から広島空港(第二種空港)へのアクセスが向上【三次市役所～広島空港：約85分⇒約67分】 					
②物流効率化の支援					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 三次市から福山港(国際コンテナ航路の発着港湾)へのアクセスが向上 <li style="text-align: right;">【三次市役所～福山港：約119分⇒約91分】 ・ 世羅郡世羅町から広島市、大阪市への農林水産品(アスパラガス)の流通利便性向上が見込まれる 					
③国土・地域ネットワークの構築					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する【尾道市～三次市間】 ・ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する【福山市～三次市間】 ・ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる【世羅郡世羅町～福山市：約70分⇒約58分】 					
④個性ある地域の形成					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国営備北丘陵公園(H23年間観光客入り込み数44.2万人/年)、千光寺(H23年間観光客入り込み数38.4万人/年)等へのアクセスが向上 					
⑤安全で安心できるくらしの確保					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第三次救急医療施設へのアクセス向上が見込まれる【世羅郡世羅町～福山市民病院：約47分⇒約36分】 					
⑥災害への備え					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送路である一般国道184号が通行止めになった場合の代替路線を形成する 					
⑦地球環境の保全					
<ul style="list-style-type: none"> ・ CO2排出削減量が約15千t/年【6,348千t/年⇒6,333千t/年】 					

⑨生活環境の改善・保全

- ・ NOX排出量が約31t/年（約0.2%）削減【18,515t/年⇒18,484t/年】
- ・ SPM排出量が約4t/年（約0.4%）削減【908t/年⇒904t/年】

⑩環境への影響を考慮した効果

- ・ 約18kt/年のCO2削減量の貨幣換算値【約8.4億円※】

※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

関係する地方公共団体等の意見

中国横断自動車道尾道松江線は山陽と山陰を結ぶ高速交通ネットワークを構成することより、産業経済の発展・広域観光の促進等、災害時等の緊急時における輸送機能が確保できるなど重要な役割を果たすことが期待されており、沿線自治体の首長等で構成される中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会より公表年次内供用の要望を受けている。

広島県知事の意見：継続とする対応方針については妥当である。

中国横断自動車道尾道松江線は、沿道地域の産業・経済・文化等の活性化が図られ、豊かな地域社会の発展に大きく寄与するものと期待しております。更には災害時等の緊急時における輸送機能確保の点からも、非常に重要な路線であると認識しております。

つきましては、今後、更なる事業費の精査を行いながら、最大限のコスト縮減に努めていただくとともに、平成26年度の全線供用に向け、確実に整備を進めていただきたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

本路線は、山陽自動車道、中国縦貫自動車道、山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより、中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成する。

開通が近づくにつれ、沿線地域では工業団地の開発、分譲が進んでいる。また、尾道松江線に並行する国道184号では、災害等による通行止めが発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成23年度末現在で、用地買収については99%が完了しており、尾道JCT～世羅ICまでの19.2kmが供用済みである。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

投資効果の早期発現を図るため、段階的に整備しており、平成25年度に吉舎IC（仮称）～三次JCT・IC（仮称）、平成26年度に世羅IC～吉舎IC（仮称）間の供用を予定している。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ事業を推進していく。

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名 中国横断自動車道 尾道松江線 三次～三刀屋木次	事業区分	高速自動車国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点 自：広島県三次市四拾貫町 至：島根県雲南市三刀屋町三刀屋	延長			61.0 km
事業概要 中国横断自動車道尾道松江線は、山陽自動車道・中国縦貫自動車道・山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成し、瀬戸内海側地域と日本海側地域を結ぶ幹線道路として、輸送時間の短縮、一般道の交通混雑の緩和を図り、沿線地域の産業・経済・文化の発展を目的とした道路である。				
H9年度事業化	H1年度都市計画決定	H13年度用地着手	H17年度工事着手	
全体事業費	約1,777億円	事業進捗率 (H23年度末現在)	84%	供用済延長 12.3 km
計画交通量	8,900～12,600台/日			
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 1.3 (残事業) —	総費用 (残事業)/事業全体 36 / 2,114億円 事業費 : 36/1,876億円 維持管理費 : —/ 239億円	総便益 (残事業)/事業全体 — / 2,696 億円 走行時間短縮便益 : — / 1,923億円 走行費用減少便益 : — / 546億円 交通事故減少便益 : — / 227億円	基準年 平成24年
感度分析の結果 (全体事業) 交通量 : B/C=1.1～1.5 (交通量±10%) 事業費 : B/C=1.3～1.3 (事業費±10%)				
事業の効果等				
① 円滑なモビリティの確保				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 損失時間の削減が見込まれる【5,530.7万人時間/年→5,411.1万人時間/年(2%削減)】 ・ 利便性の向上が期待できるバス路線が存在する <div style="text-align: right; margin-right: 20px;"> <small>ひろしま まつえ ひろしま いずも ふくやま まつえ</small> 【広島～松江、広島～出雲、福山～松江の都市間高速バス】 </div> ・ 中国横断自動車道尾道松江線の全線整備により、雲南市から新尾道駅(新幹線駅)へのアクセスが向上 <div style="text-align: right; margin-right: 20px;"> <small>うんなん しんのおのみち</small> 【雲南市役所～新尾道駅：約185分⇒約110分】 </div> ・ 中国横断自動車道尾道松江線の全線整備により、松江市から広島空港(第二種空港)へのアクセスが向上 <div style="text-align: right; margin-right: 20px;"> <small>まつえ ひろしま</small> 【松江市役所～広島空港：約213分⇒約144分】 </div> 				
② 物流効率化の支援				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 雲南市吉田町から 境港(国際コンテナ航路の発着港湾)へのアクセスが向上 <div style="text-align: right; margin-right: 20px;"> <small>うんなん さかい</small> 【雲南市吉田支所～境港：約109分⇒約97分】 </div> ・ 雲南市から広島県、大阪府への農林水産品(ハウレンソウ)の流通利便性向上が見込まれる 				
③ 国土・地域ネットワークの構築				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する【三次市～松江市間】 ・ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する【三次市～松江市間】 ・ 日常活動圏の中心都市へのアクセスが向上【庄原市高野町～三次市：約55分⇒約43分】 				
④ 個性ある地域の形成				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 玉造温泉(H23年間観光客入り込み数61.8万人/年)、出雲大社(H23年間観光客入り込み数247.9万人/年)へのアクセスが向上 				
⑤ 安全で安心できるくらしの確保				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第三次救急医療施設へのアクセスが向上【雲南市吉田町～島根県立中央病院：約55分⇒約45分】 				
⑥ 災害への備え				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送路である一般国道54号が通行止めになった場合の代替路線を形成する 				

おの みち まつ え
中国横断自動車道 尾道松江線
（尾道～三次・三次～三刀屋木次）

事業再評価

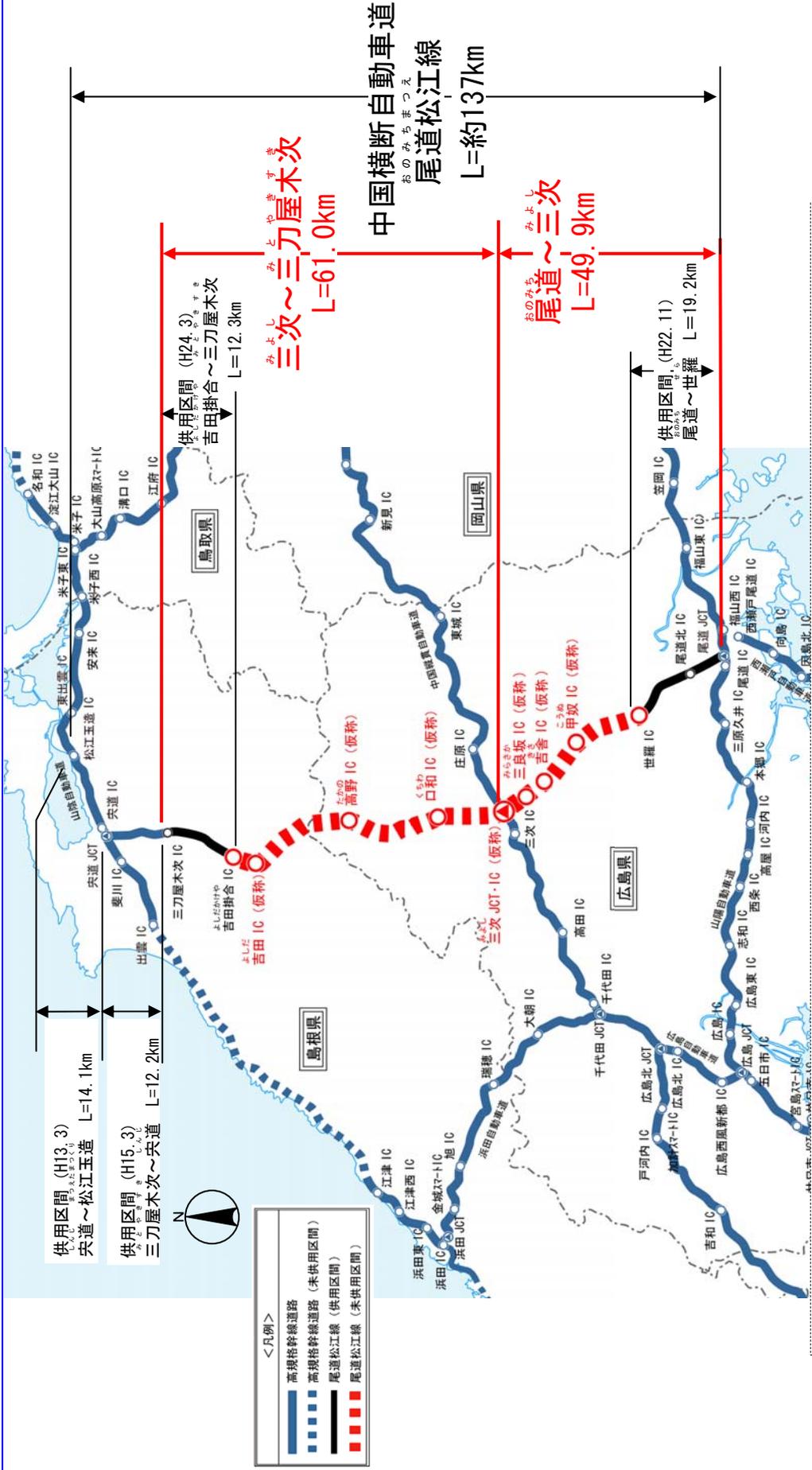
平成24年12月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

中国横断自動車道 尾道松江線

- 中国横断自動車道尾道松江線は、広島県尾道市を起点とし島根県松江市に至る延長約137kmの国土開発幹線自動車道である。
- この内、尾道JCT～三刀屋木次IC間はH15.12の第1回国土開発幹線自動車道建設会議を経て、H16.1に新直轄方式に切り替わり直轄事業として整備を進めている。



新直轄方式とは

- 新直轄方式は、従来、全て有料道路として建設を予定していた整備計画区間のうち、国と地方自治体の負担により整備を行う新たな直轄事業。
- H15.12.25の第1回国土開発幹線自動車道建設会議を経て、H16.1.30に新直轄方式に切り替わった。
- 高速道路建設の財源を税金としているため無料の道路となる。

2. 事業概要及び経緯

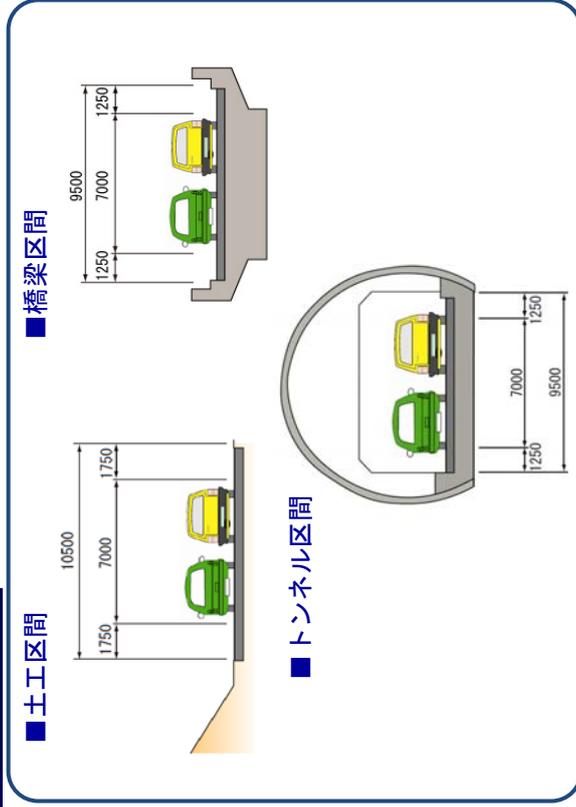
(1) 事業概要

- 本路線は、山陽自動車道・中国縦貫自動車道・山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成し、瀬戸内海側地域と日本海側地域を結ぶ幹線道路として、輸送時間の短縮、一般道の交通混雑の緩和を図り、沿線地域の産業・経済・文化の発展を目的とした道路である。
- さらに、近畿・中国・九州を結び、広域的な経済を支える山陽自動車道と中国縦貫自動車道の2本の縦貫道を結ぶことにより、縦貫道の機能強化及び災害時の代替路としての役割を担う路線である。

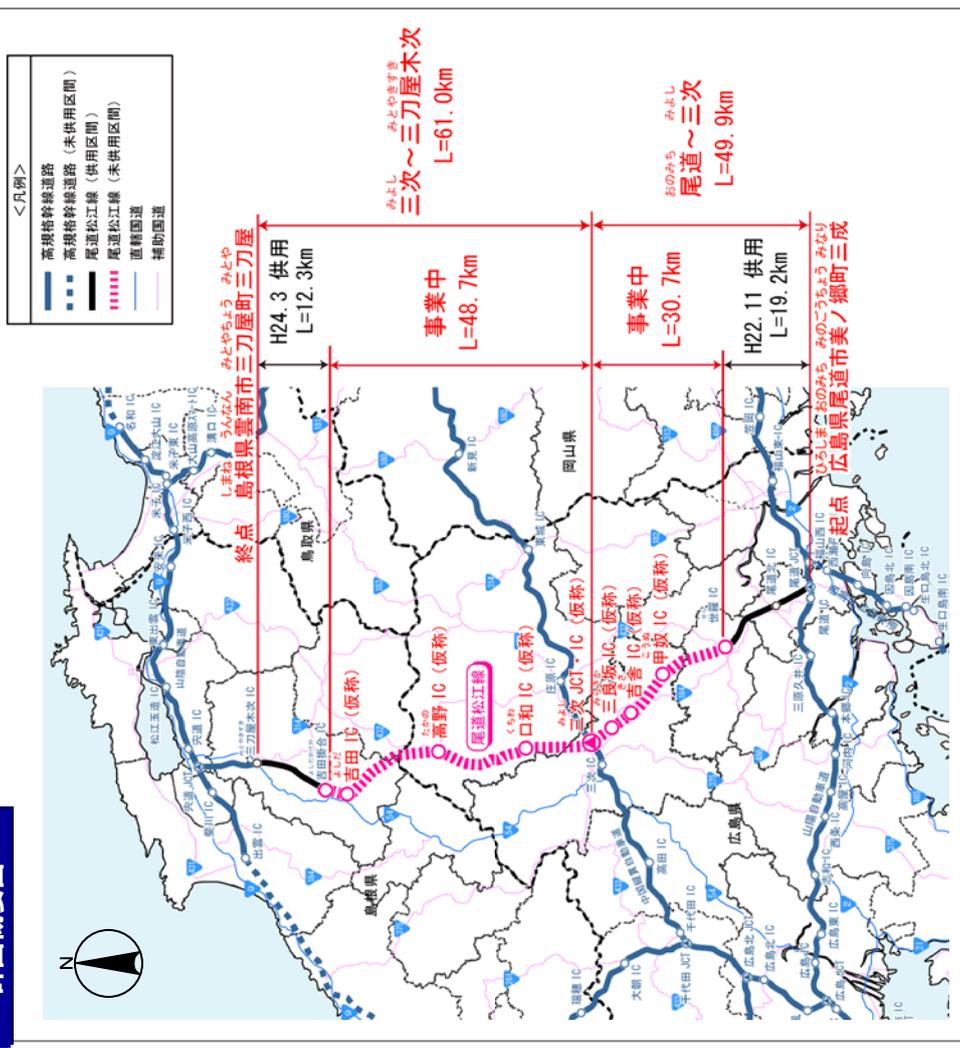
事業概要

中国横断自動車道尾道松江線 尾道～三次	中国横断自動車道尾道松江線 三次～三刀屋木次
起点：広島県尾道市美ノ郷町三成 終点：広島県三次市四拾貫町	起点：広島県三次市四拾貫町 終点：広島県雲南市三刀屋町三刀屋
計画延長 L=49.9km	L=61.0km
道路規格 第1種第3級	
設計速度 80km/h	
車線数 2車線	

標準断面図



計画概要図

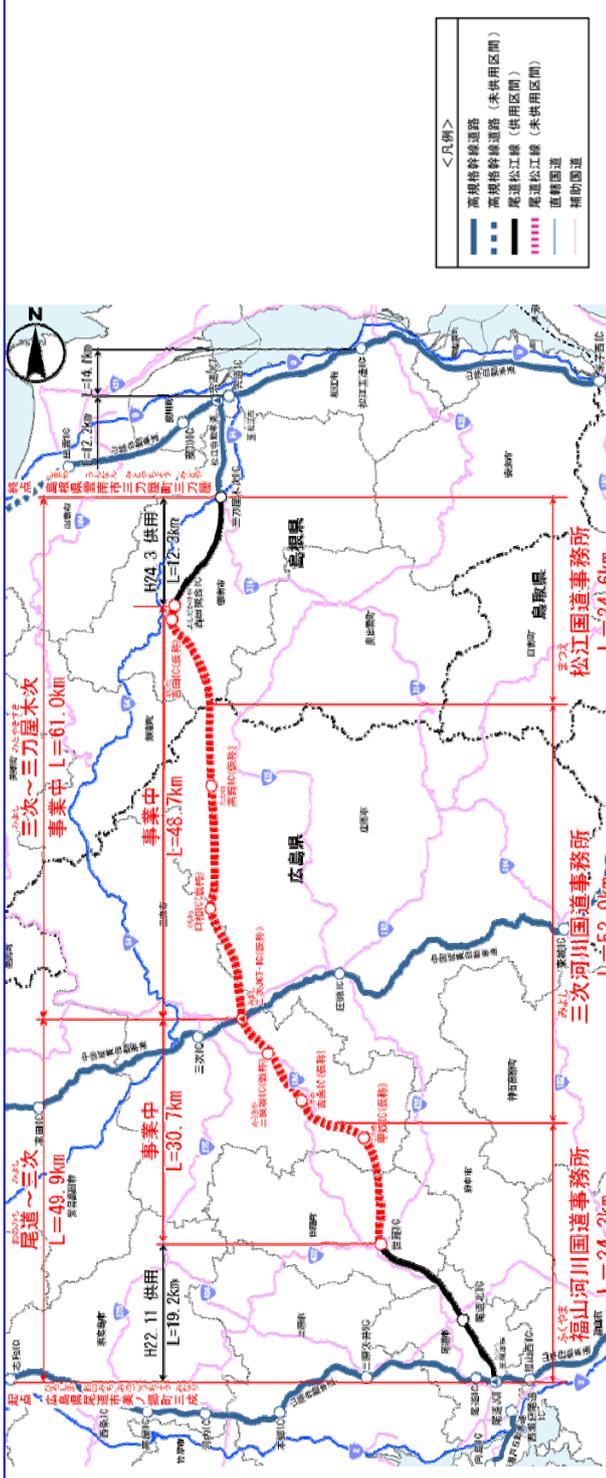


2. 事業概要及び経緯

(2) 事業の経緯

中国横断自動車道 尾道松江線

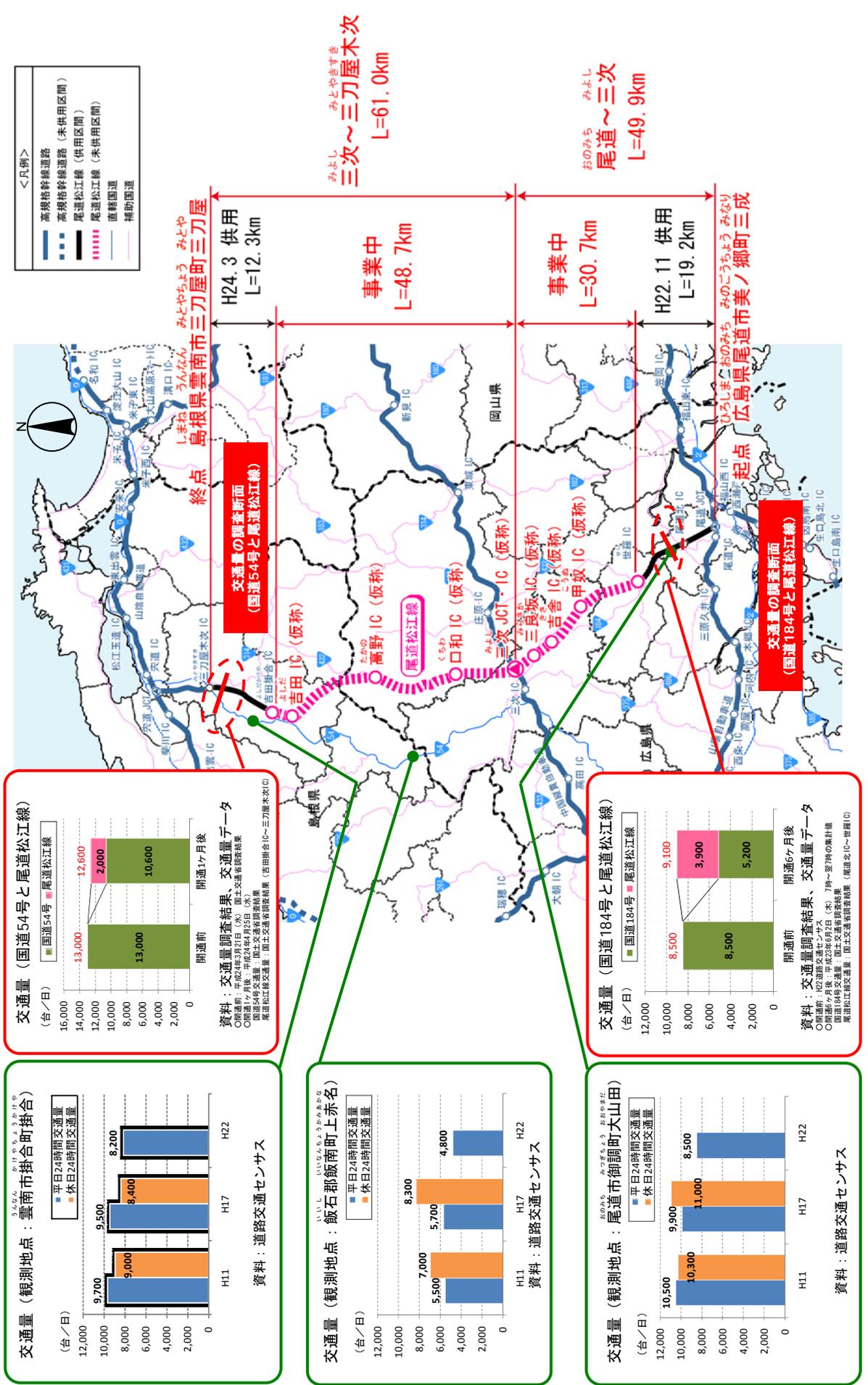
おのみち せら ほかのなか せら せら
 よしだかけや みとやきすき
 ・平成15年度より直轄事業として整備を進め、平成22年度に尾道JCT～世羅IC間の19.2km、平成23年度に吉田掛合IC～三刀屋木次IC間の12.3kmを供用している。



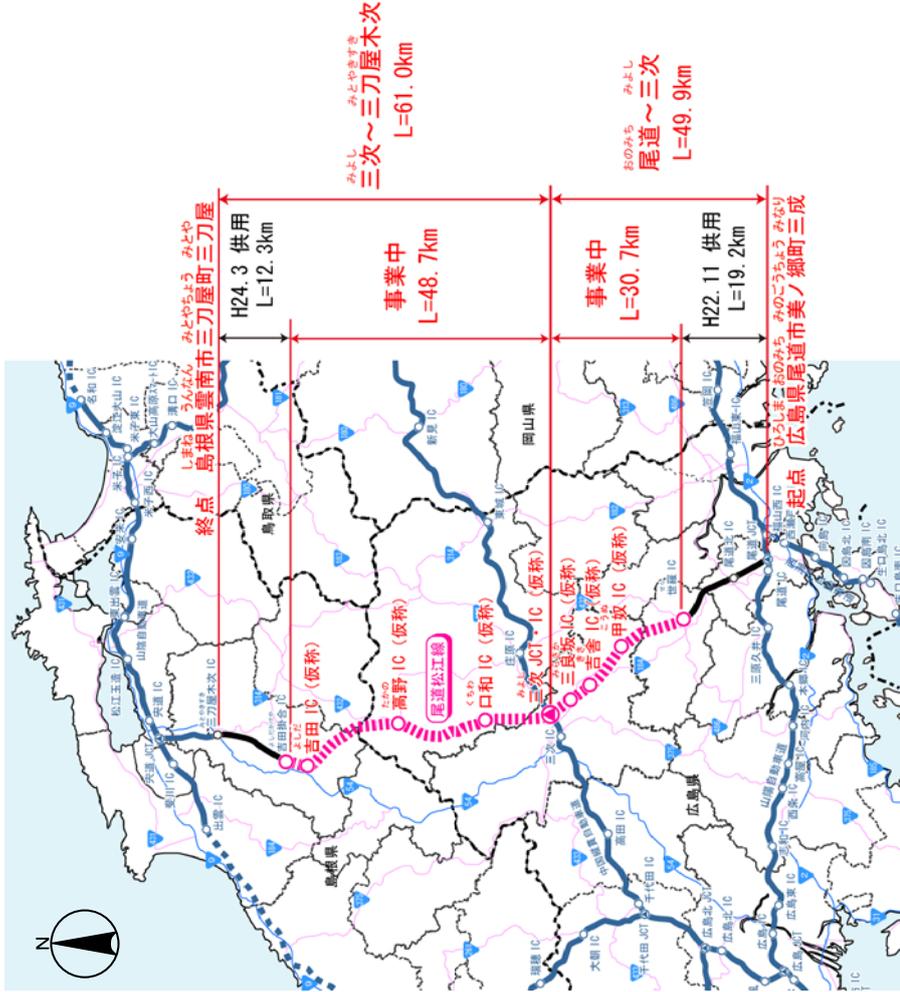
年度	事業区間										
	尾道～尾道北	尾道北～世羅	世羅～甲奴	甲奴～吉舎	吉舎～三次	三次～吉田掛合	吉田掛合～三刀屋木次				
事業者	福山河川国道事務所										松江河川国道事務所
平成8年度	整備計画・都市計画決定										整備計画
平成9年度	施工命令										施工命令
平成10年度	施工命令										施工命令
平成11年度	甲奴IC施工命令										施工命令
平成13年度	用地買収着手 工事着手										用地買収着手
平成15年度	新直轄方式へ移行										用地買収着手
平成17年度	用地買収着手										用地買収着手
平成18年度	工事着手										工事着手
平成20年度	中国地方整備局事業評価監視委員会で評価										中国地方整備局事業評価監視委員会
平成22年度	尾道JCT～世羅IC間供用(L=19.2km)										中国地方整備局事業評価監視委員会
平成23年度	吉田掛合IC～三刀屋木次IC間供用(L=12.3km)										中国地方整備局事業評価監視委員会

2. 事業概要及び経緯 (4) 交通状況

- 尾道松江線に並行する現道の交通量は国道184号尾道市、国道54号雲南市等の市街地部では約9,000台/日程度、広島・島根県境部では約5,000台/日程度であり、広島・島根県境部では平日に比べ休日交通量が多くなっている。



3. 地域から期待される道路の役割(効果)



課題①：都市間ネットワークの形成

〈期待される道路の役割(効果)〉
⇒所要時間の短縮

課題②：地域産業の支援

〈期待される道路の役割(効果)〉
⇒新たな雇用創出や地域振興に寄与

課題③：円滑なモビリティの確保

〈期待される道路の役割(効果)〉
⇒空港、重要港湾へのアクセス向上

課題④：観光振興

〈期待される道路の役割(効果)〉
⇒観光地へのアクセス向上による観光振興

課題⑤：重症患者の救急搬送

〈期待される道路の役割(効果)〉
⇒所要時間の短縮により、救急救命に寄与

課題⑥：災害や冬の交通障害

〈期待される道路の役割(効果)〉
⇒道路網の信頼性向上

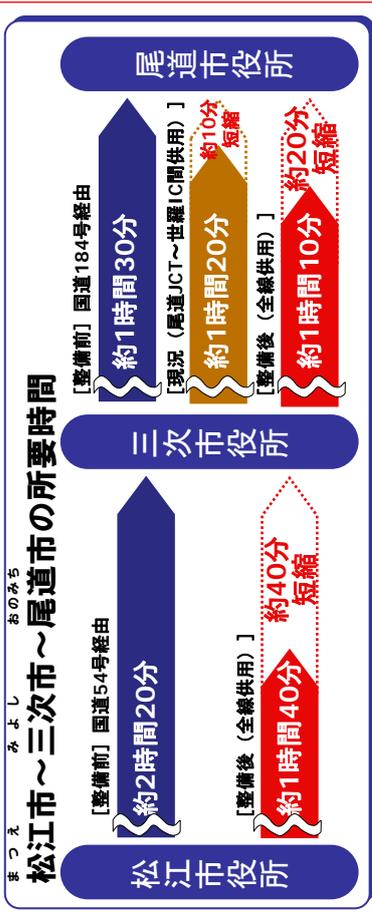
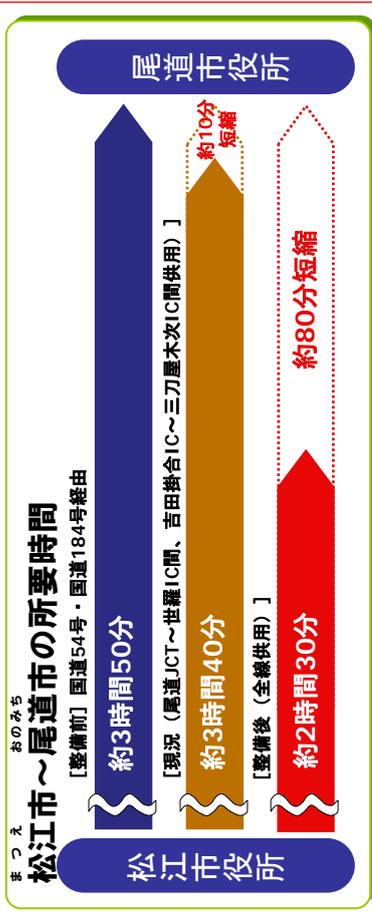
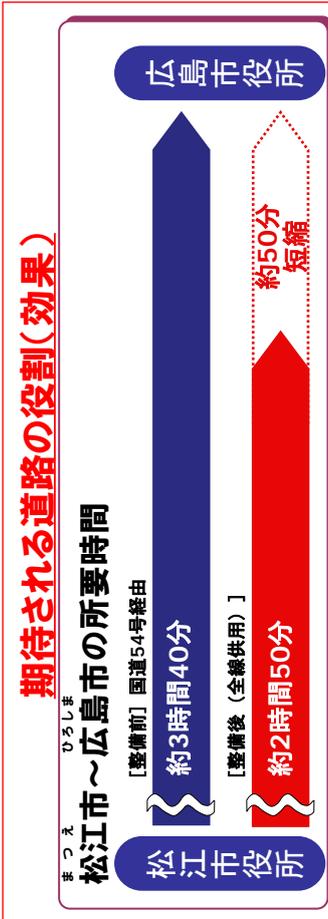
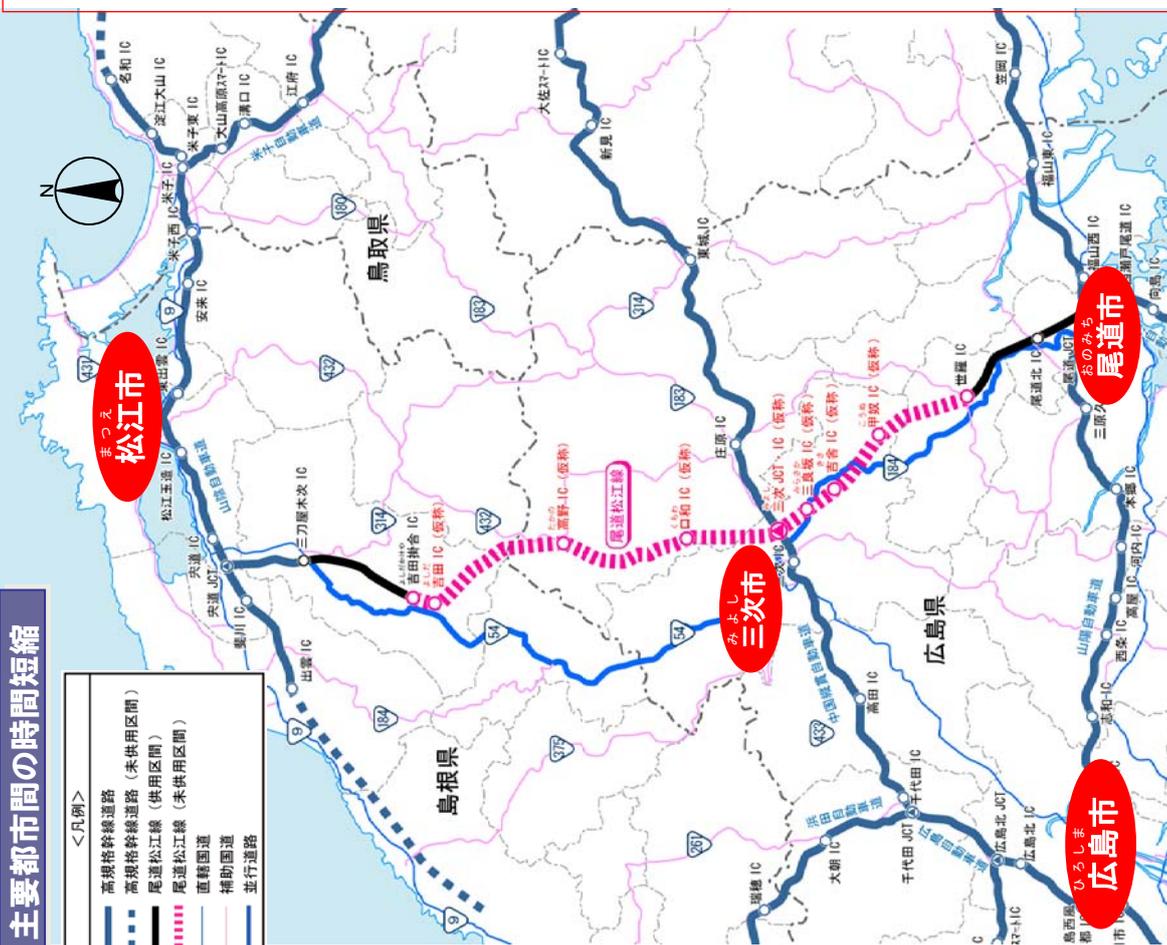
3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 尾道松江線

課題① 都市間ネットワークの形成

- 尾道松江線の整備により、主要都市間の所要時間が短縮され、相互の地域間交流の活発化、人流・物流・産業交流の活発化、地域経済の向上が期待される。

主要都市間の時間短縮



※所要時間は、下記の条件により算出
 整備前：HI7道路交通センサスの混雑時旅行速度
 現況：尾道JCT～世羅IC間、吉田掛合IC～三刀屋木次IC間
 その他のHI7道路交通センサス混雑時旅行速度
 整備後：尾道松江線はV=70km/h、その他はHI7道路交通センサス混雑時旅行速度

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

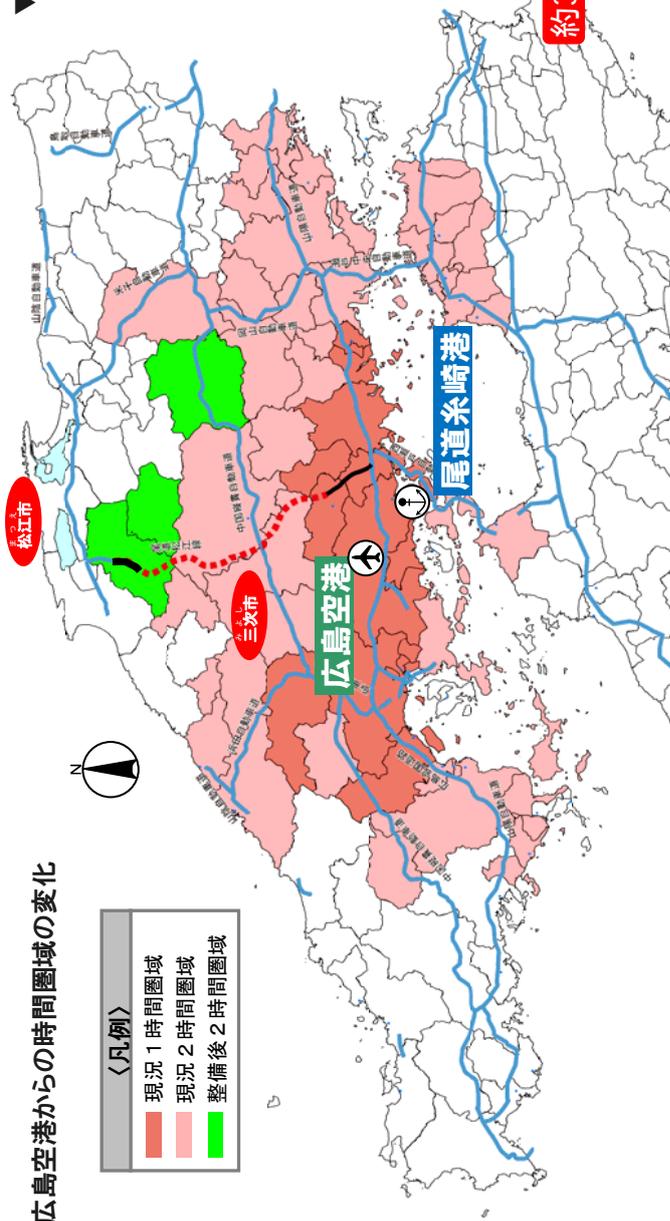
中国横断自動車道 尾道松江線

課題③ 円滑なモビリティの確保

- ・ 広島空港へのアクセス時間が短縮され、交流人口の増大、利便性の向上が期待される。
- ・ 重要港湾尾道糸崎港等へのアクセス時間短縮され、備北地域(三次市、庄原市)や山陰地域への物流の効率化が期待される。

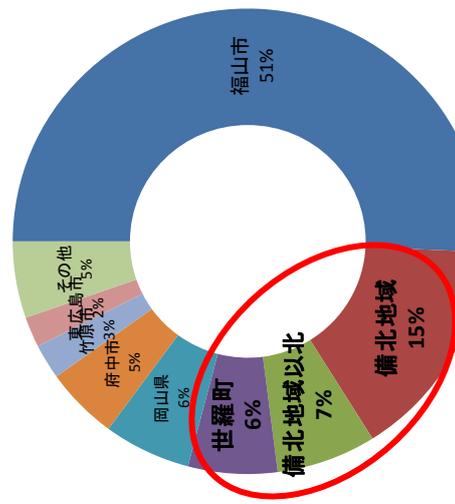
広島空港への時間短縮

▼広島空港からの時間圏域の変化



重要港湾 尾道糸崎港への時間短縮

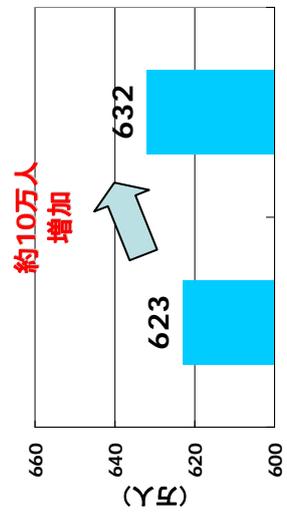
▼尾道糸崎港における域外の仕向地別搬出割合 (平成18年10月調査)



約3割が尾道松江線の沿線地域

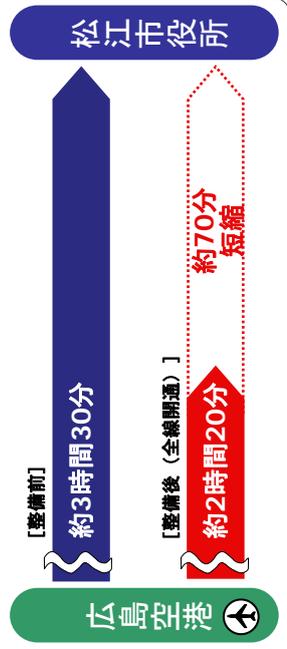
※尾道糸崎港に直結する三原市、尾道市への搬出量は除く
 資料：平成18年港湾統計（陸上出入貨物調査）

▼広島空港からの2時間圏域内人口の変化



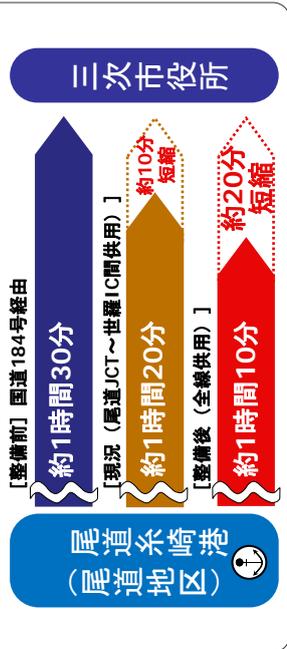
現況 623
 供用後 632
 資料：住民基本台帳（H22）

▼広島空港から松江市までの所要時間



※所要時間、時間圏域は、下記の条件により算出
 整備前：HI7道路交通センサスの混雑時旅行速度
 現況：尾道JCT～世羅JCT間はV=70km/h、その他はHI7道路交通センサス混雑時旅行速度
 整備後：尾道松江線はV=70km/h、その他はHI7道路交通センサス混雑時旅行速度

▼尾道糸崎港(尾道地区)から三次市までの所要時間



3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 尾道松江線

課題④ 観光振興

- ・ 尾道松江線の整備により、松江市からの3時間圏域(日帰り圏)が広島県南部まで拡大。
- ・ 観光地間の時間短縮により、山陰・山陽、四国を結んだ広域的観光ツアーなど新たな観光ルートの開発、観光産業等の活性化が期待される。

松江市の3時間圏域の変化(尾道松江線整備後)

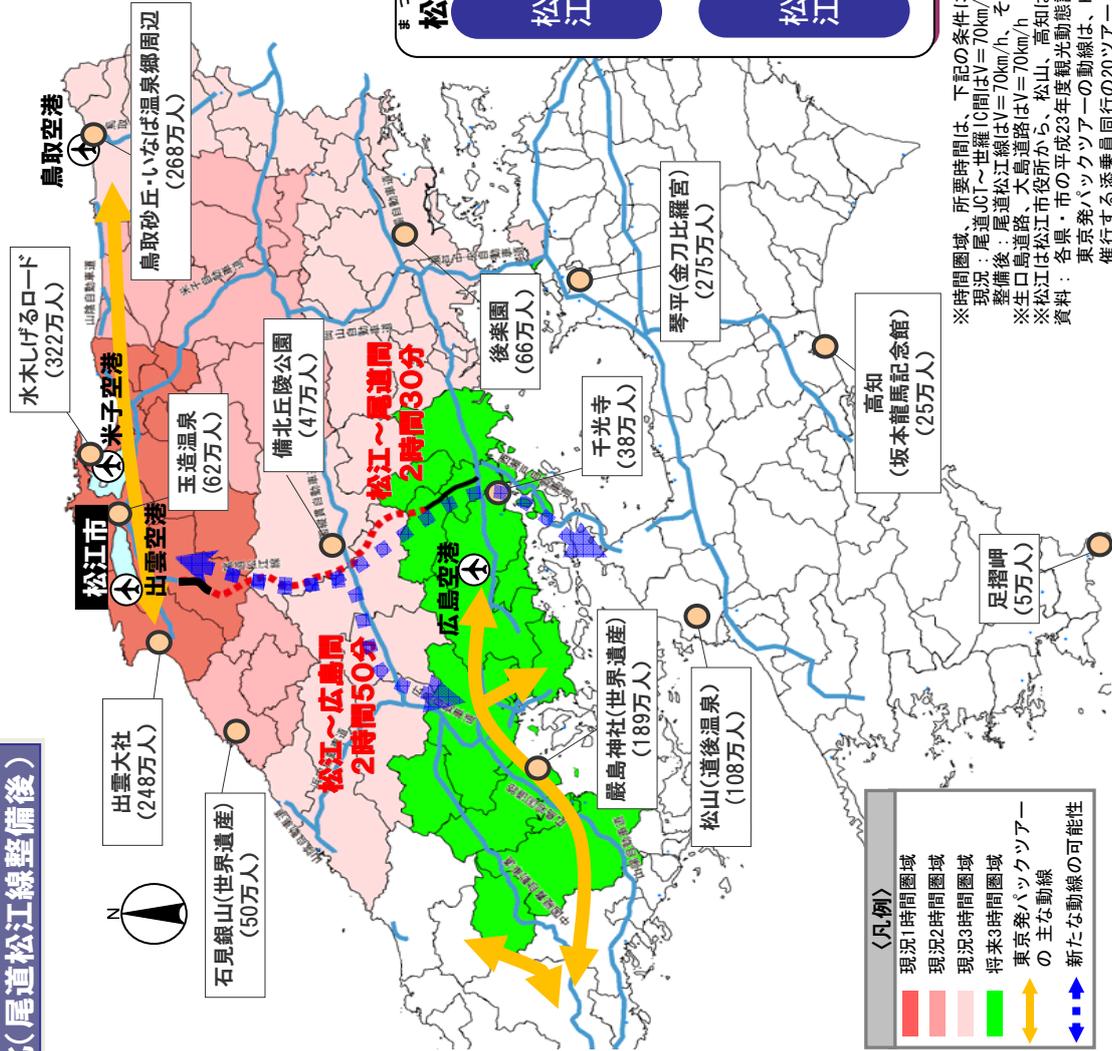
▼嚴島神社(大鳥居)(世界遺産)



▼千光寺



▼道後温泉(本館)

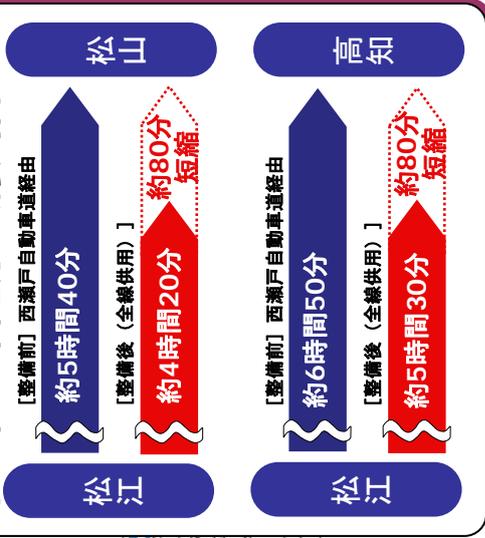


▼出雲大社



まつえ しこく

松江市～四国地方の所要時間



※時間圏域、所要時間は、下記の条件により算出
 現況: 尾道JCT～世羅10間はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度
 整備後: 尾道松江線はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度
 ※生口鳥道路、大島道路はV=70km/h、松山、高知は各県庁までの所要時間を記載
 ※松江は松江市役所から、松山、高知は各県庁までの所要時間を記載
 資料: 各県・市の平成23年度観光動態調査結果
 東京発パッケージの主な動線は、H18.10以降に東京から中国地方を
 進行する添乗員同行の20ツアー(大手4社)を対象として集計。
 ※()は観光客数(延べ人数)
 ※足摺岬の観光客数は、足摺海産館の観光客数を記載。

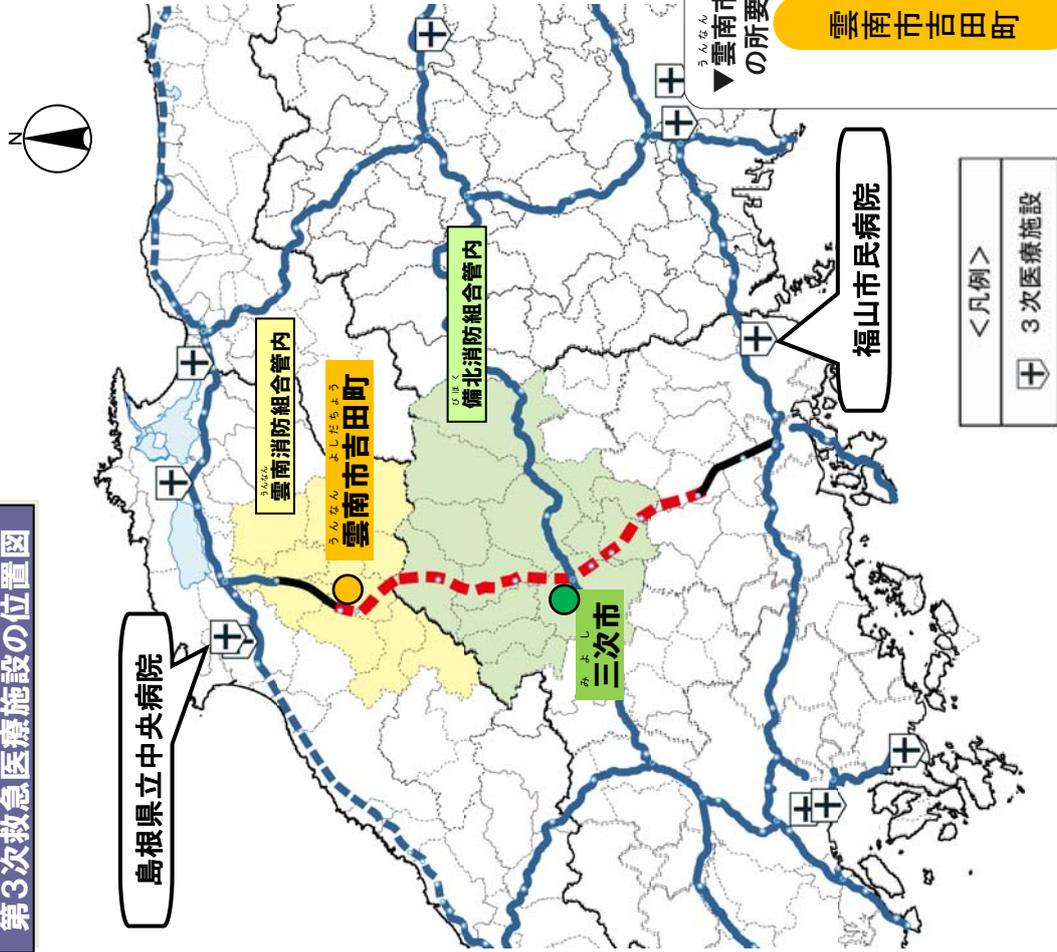
3. 地域から期待される道路の役割の役割(効果)

中国横断自動車道 尾道松江線

課題⑤ 重症患者の救急搬送

- ・ 第3次救急医療施設は日本海側及び瀬戸内海側に集中。
- ・ 尾道松江線の整備により、搬送時間の短縮や安静搬送が可能となり、住民の安心なくらしを支えることが期待される。

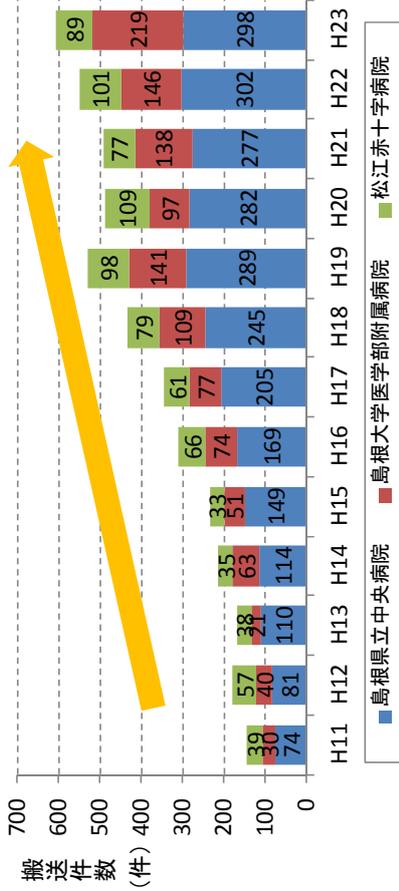
第3次救急医療施設の位置図



第3次救急医療施設への搬送件数・時間

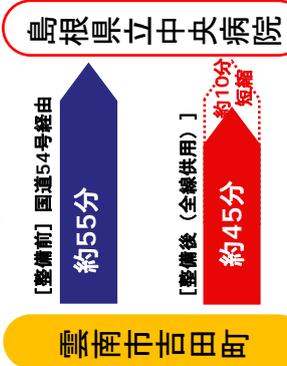
雲南消防組合管内から第3次救急医療施設への救急搬送件数

第3次救急医療施設への搬送件数は増加傾向

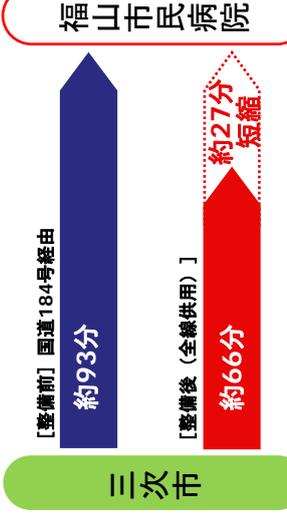


資料：雲南消防組合資料

雲南市吉田町～島根県立中央病院への所要時間短縮



三次市～福山市民病院への所要時間短縮



※所要時間は、下記の条件により算出
 整備前：規制速度 尾道松江線はV=70km/h、その他は規制速度
 整備後：規制速度 尾道松江線はV=70km/h、その他は規制速度
 ※雲南市吉田町は旧吉田村役場、三次市は三次市役所からの所要時間を記載

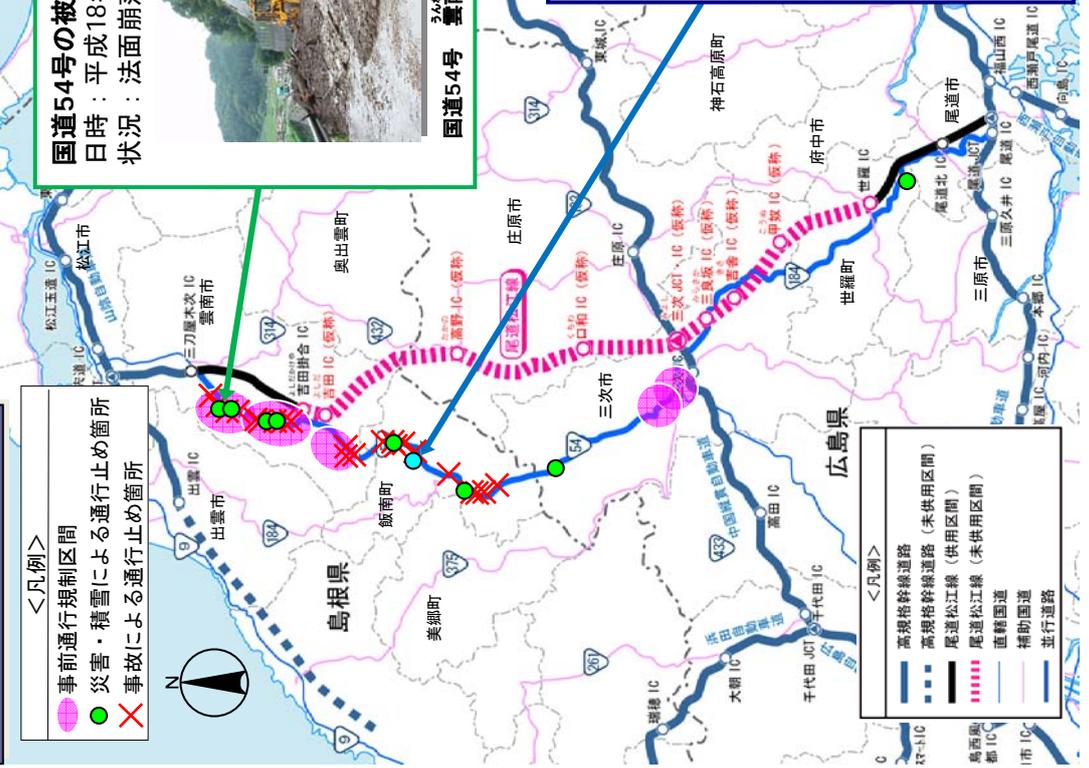
3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 尾道松江線

課題⑥ 災害や冬期の交通障害

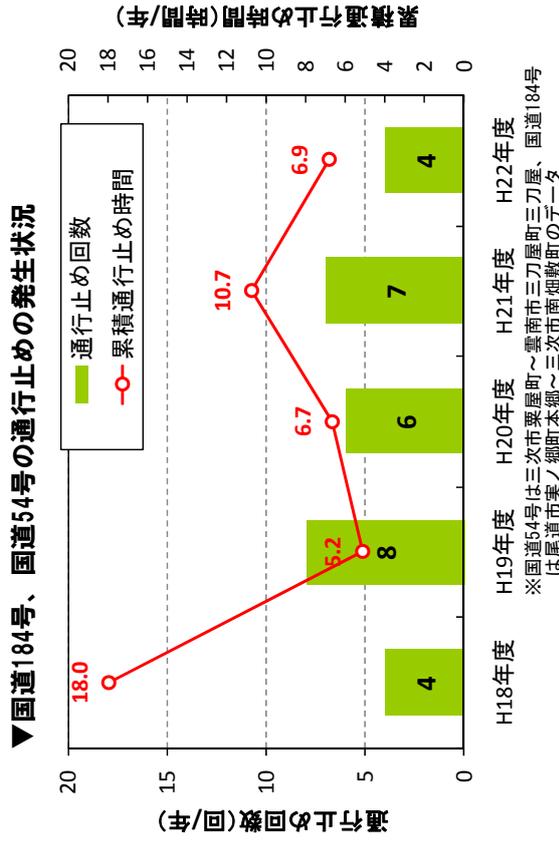
- ・尾道松江線に並行する国道184号と国道54号では、平成18～22年度の5年間に通行止めが29件発生。
- ・国道54号は、事前通行規制区間が5箇所あり、平成18年7月豪雨では長時間に渡る通行止めが3箇所発生し、地域住民の生活、物流等の経済活動に大きな影響を及ぼした。

通行規制箇所の位置図



国道54号の被災状況
 日時：平成18年7月19日
 状況：法面崩落

3.6km 三つみまや 三つみまや 三つみまや 三つみまや
 雲南市三刀屋町乙加音



国道54号の積雪時の状況

日時：平成23年1月17日

状況：積雪による大型車の立ち往生のため交通渋滞が発生



国道54号 飯石郡飯南町佐見



4. コスト増加の要因

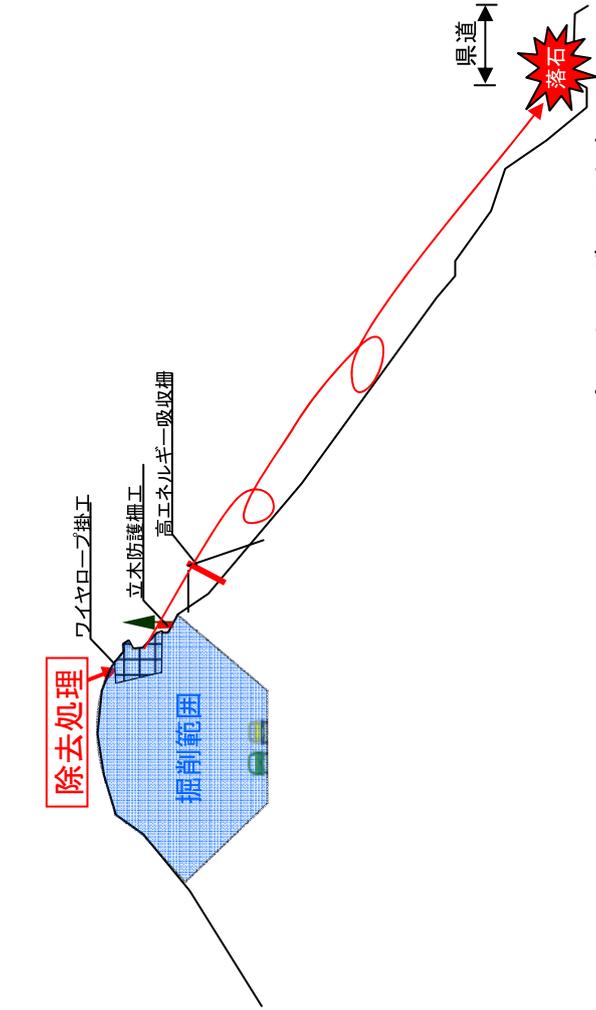
■現地状況等によるコスト増加

工種	項目	尾道～三次	三次～三刀屋木次
法面	豪雨の被災による法面対策	4.0億円	7.5億円
	転石除去・落石防護対策等	6.4億円	—億円
改良	支持力不足による路床改良対策等	—億円	7.3億円
	酸性土の増加等	20.0億円	—億円
トンネル	トンネル湧水の中和処理対策	—億円	5.4億円
	トンネル内漏水の発生による止水対策等	—億円	3.0億円
道路設備	省電力対策等の目的でLED照明の導入等	0.6億円	1.6億円
	地域活性化IC追加に伴う施設整備	2.0億円	2.0億円
雪氷施設	除雪機械の回転場、雪置場の追加等	—億円	2.2億円
合計		33.0億円	29.0億円

4. コスト増加の要因

①「法面」転石除去・落石対策 等

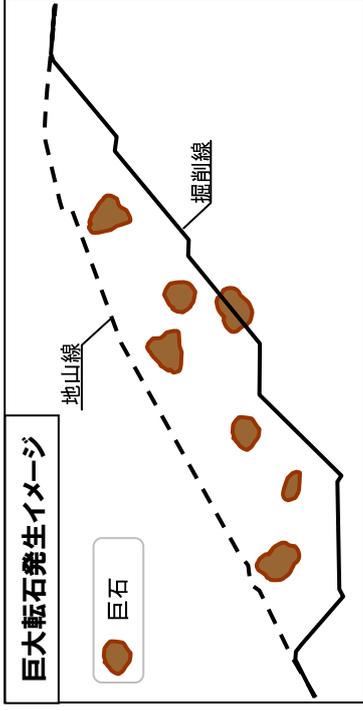
項目	増額の概要		尾道～三次	三次～三刀屋
転石除去・落石対策 等	転石の除去処理、除去時の一般交通への安全対策工の実施 タマネギ状風化による、切土内転石処理の発生 等。		6. 4億円	一億円



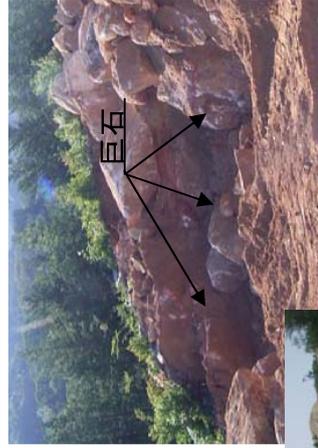
高エネルギー吸収柵



ワイヤロープ掛工



巨大転石発生イメージ



転石破碎状況



4. コスト増加の要因

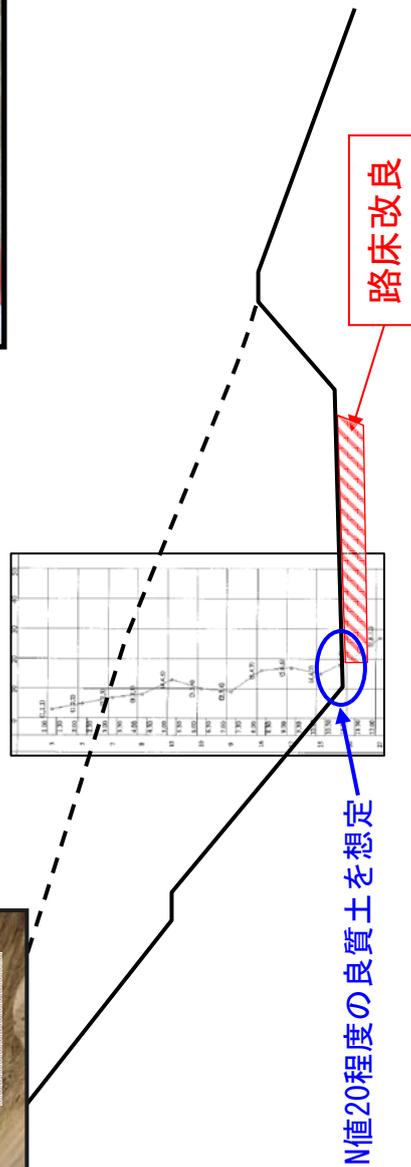
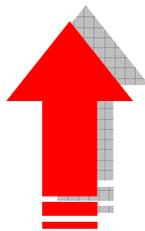
②「改良」支持力不足による路床対策 等

項目	増額の概要	尾道～三次	三次～三刀屋
支持力不足による路床改良対策 等	切土路床の支持力が不足したため、路床改良対策を実施 等	— 億円	7.3 億円

支持力不足による路床改良対策



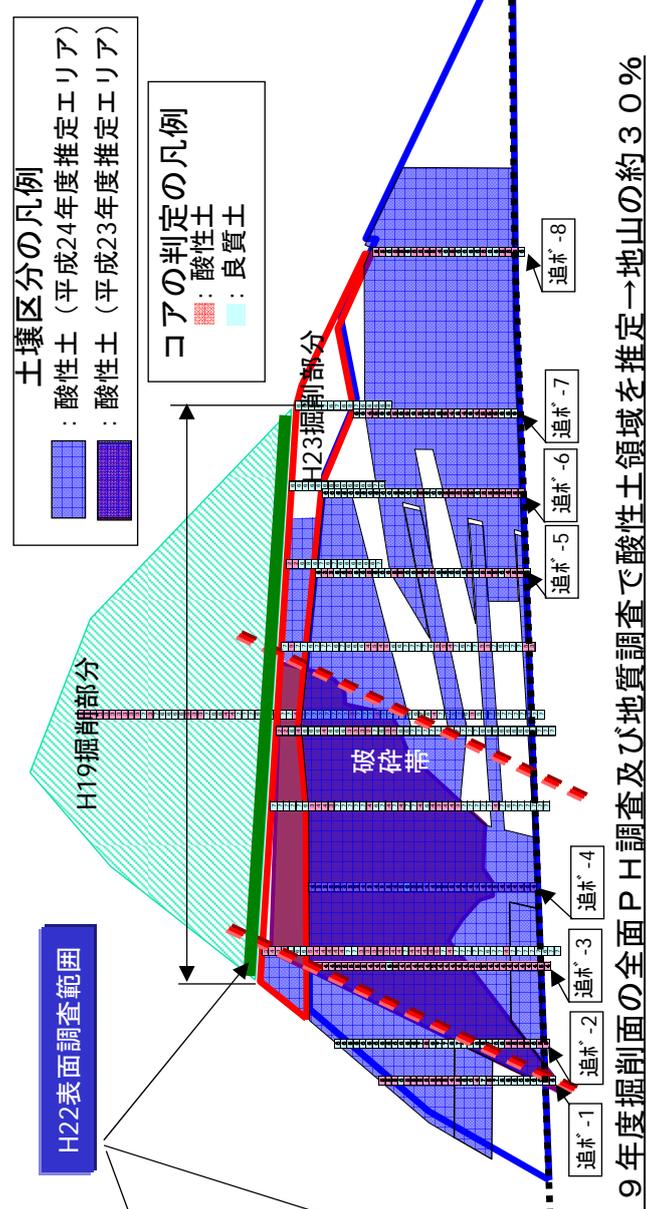
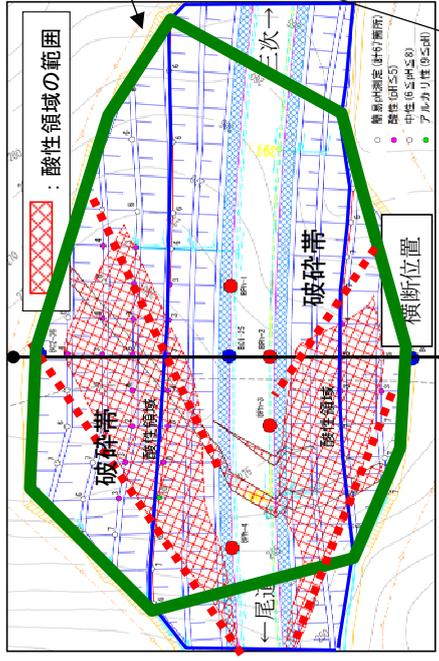
掘削後、現位置試験の結果
支持力不足が判明



4. コスト増加の要因

②「改良」酸性土の増加等

項目	増額の概要	尾道～三次	三次～三刀屋
酸性土の増加等	白濁の原因となる酸性土量が増加したことに伴い、処理費用が増加等	20.0億円	—億円



H19年度掘削面の全面PH調査及び地質調査で酸性土領域を推定→地山の約30%



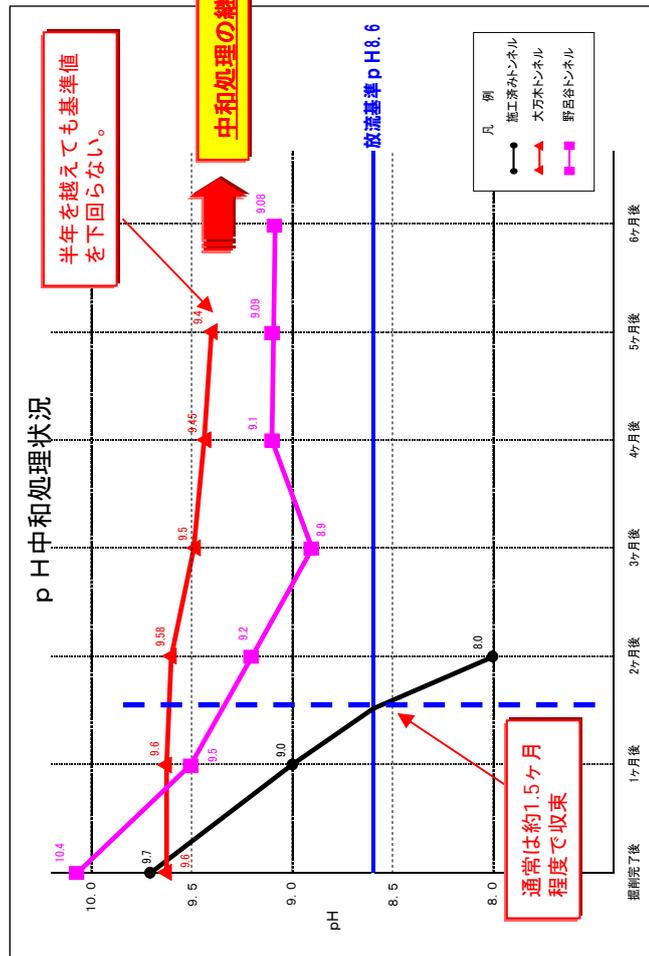
- ① H23年度改良工事で全箇所PH調査を行いながら施工
- ② 破砕帯部以外からも部分的な酸性土が確認
- ③ H24調査及び追加ボーリングにより再度推定
- ④ 酸性土領域が最大地山の約80%程度と推計

4. コスト増加の要因

③「トンネル」トンネル湧水の中和処理対策

項目	増額の概要	尾道～三次	三次～三刀屋
トンネル湧水の中 和処理対策	トンネル湧水のpHが放流環境基準を満たさないことから、中和処理期間が延長	一億円	5.4億円

トンネル湧水中和処理対策(大万木TN・野呂谷第1TN・川平TN)



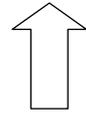
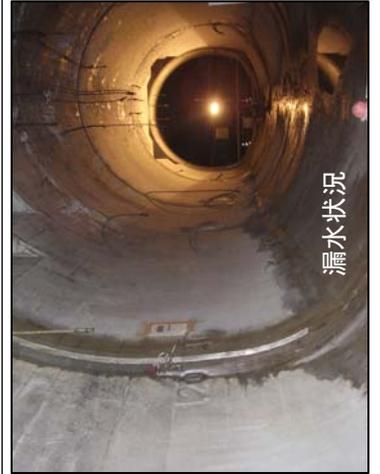
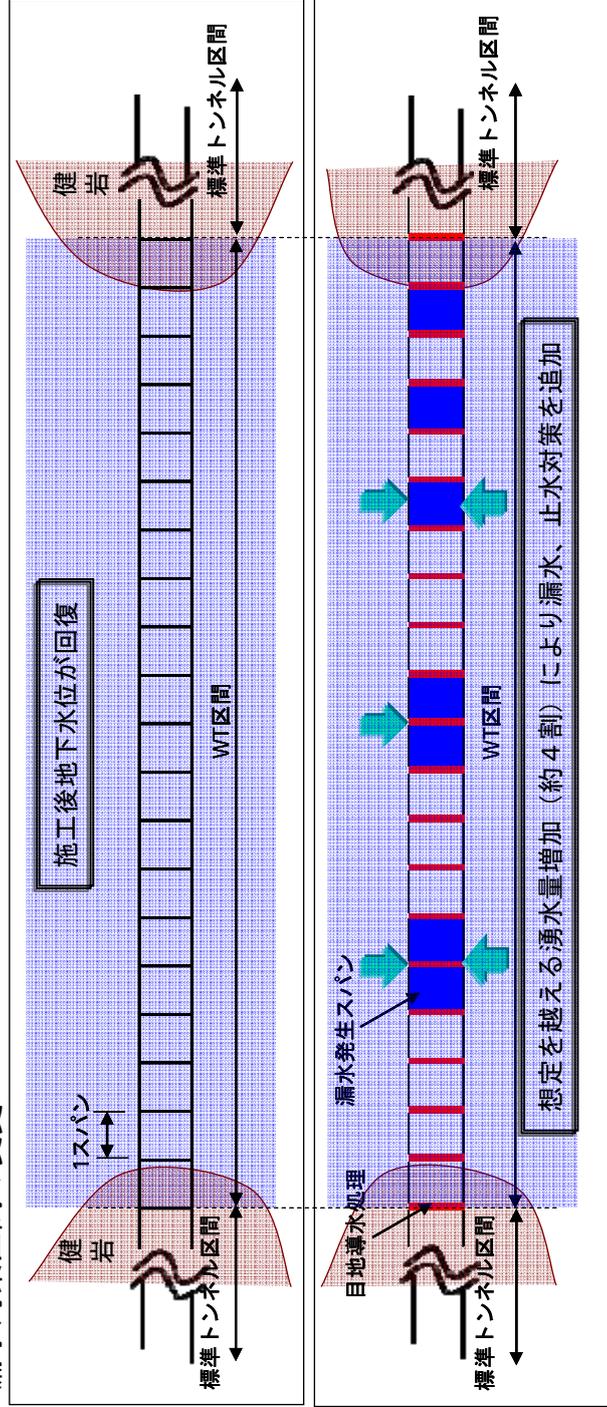
中和処理装置 (湧水量 450t/h)

4. コスト増加の要因

③「トンネル」トンネル内漏水の発生による止水対策等

項目	増額の概要	尾道～三次	三次～三刀屋
トンネル内漏水の発生による止水対策等	大万木トンネルにおけるWT区間（止水構造区間）で、湧水量増加による水圧の増加で漏水が発生したため追加対策を実施等	一億円	3.0億円

漏水対策区間の変更

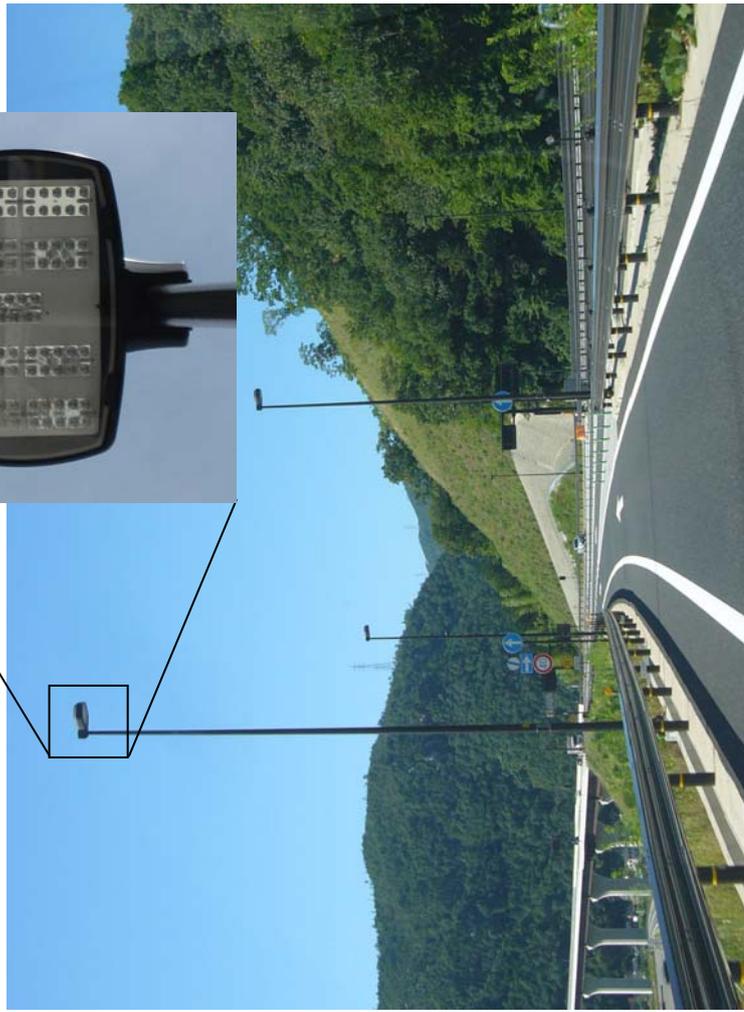


4. コスト増加の要因

④「道路設備」省電力対策等の目的でLED照明を導入等

項目	増額の概要	尾道～三次	三次～三刀屋
省電力対策等の目的でLED照明を導入等	省エネルギー対策等のため、光学性能や技術適合性等の実証実験結果を基にとりまとめられた「LED道路・トンネル照明導入ガイドライン(案)」(平成23年9月)に基づき、LED型照明を導入等	0.6億円	1.6億円

LED型照明器具

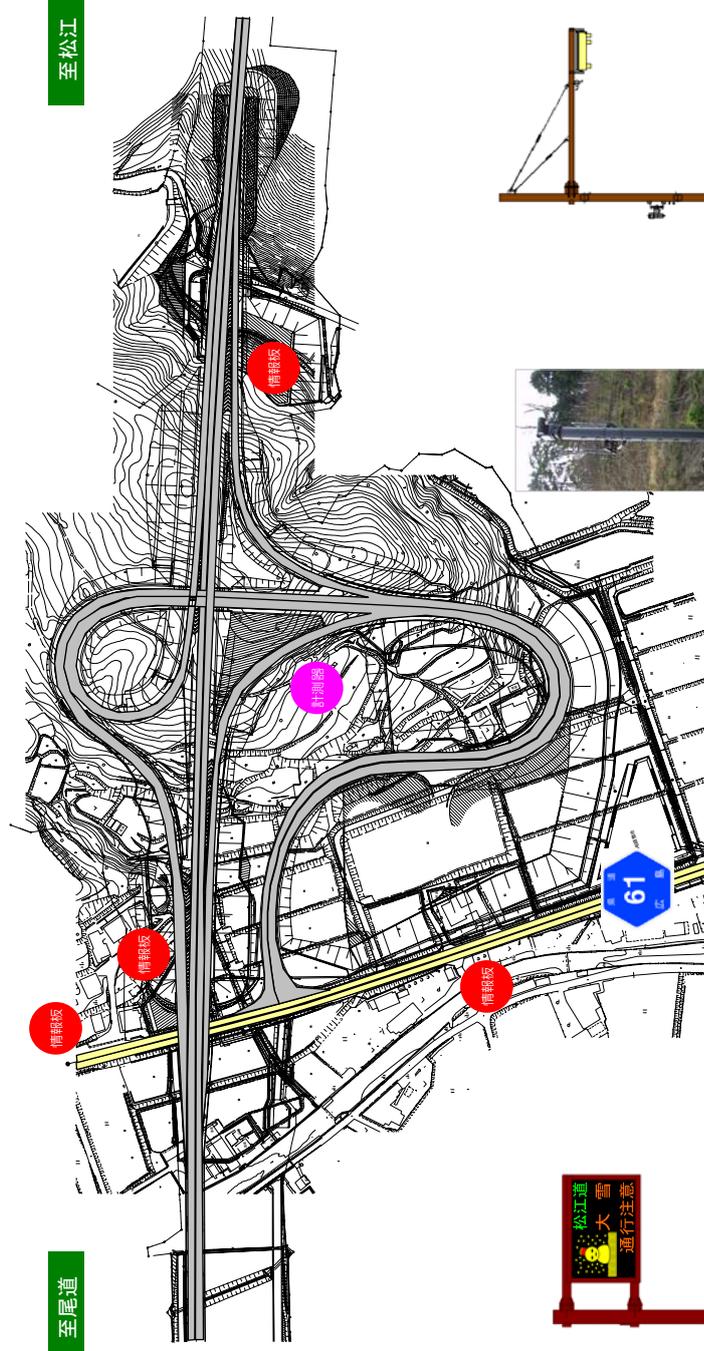


4. コスト増加の要因

④「道路設備」地域活性化IC追加に伴う施設設備

項目	増額の概要	尾道～三次	三次～三刀屋
地域活性化IC追加に伴う施設設備	H24.4の地域活性化IC追加に伴い施設設備(情報板、標識等)を追加	2.0億円	2.0億円

地域活性化IC 三良坂C(仮称)の追加設置による設備追加



道路情報板

道路管理用カメラ

計測器

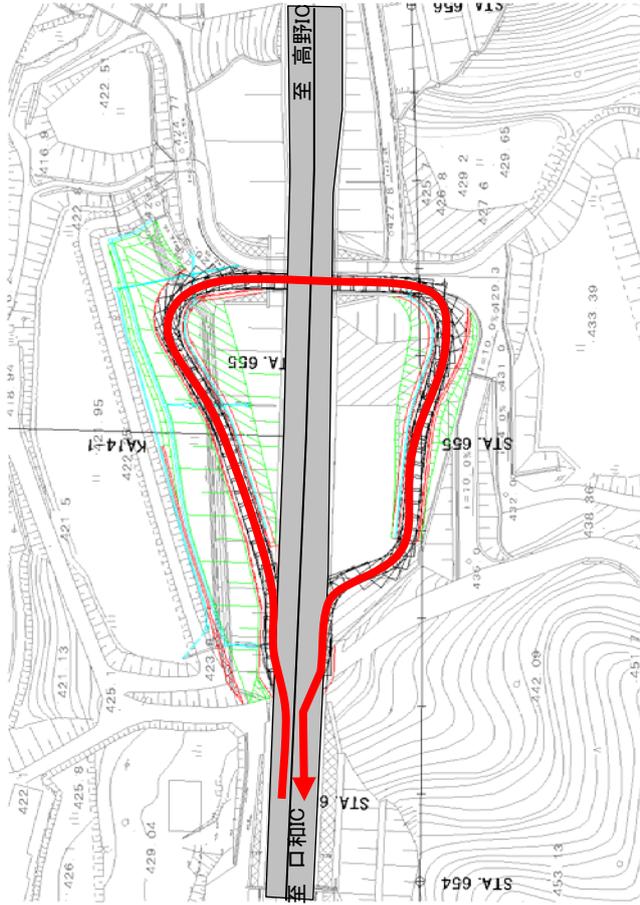
4. コスト増加の要因

⑤「雪氷対策」除雪機械の回転場、雪置場の追加 等

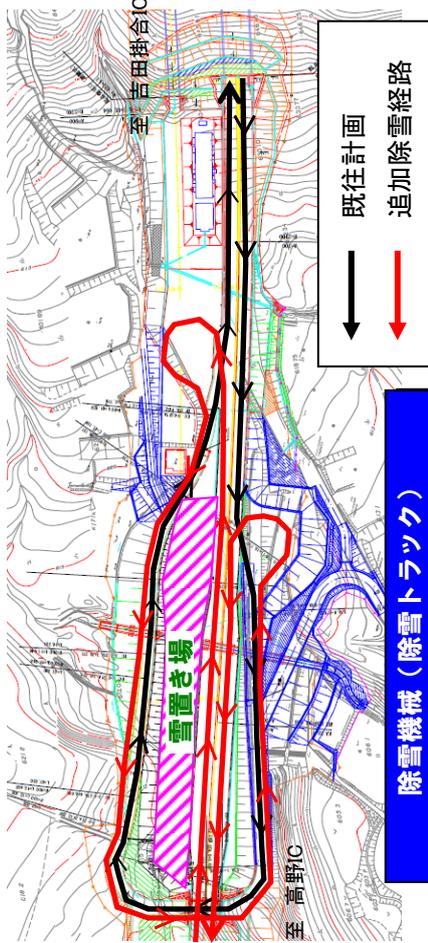
増額の概要	
項目	増額の概要
除雪機械の回転場、雪置場の追加 等	H23. 1 豪雪を踏まえ、除雪作業の時間短縮・効率化により、道路利用者への影響軽減のため、除雪機械の回転場の追加及び雪置場の追加 等
	尾道～三次
	三次～三刀屋
	2. 2 億円

除雪機械の空走距離の短縮・効率的な除雪作業のため、除雪作業開口部を設置して本線への復帰が可能な回転場を設ける計画に変更。（対象箇所：上本谷トンネル北坑口、大万木トンネル南坑口）

上本谷トンネル北坑口部



大万木トンネル南坑口部



除雪機械（除雪トラック）



5. 事業の効果

(1) 尾道松江線(尾道～三次)

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	尾道～三次	
	全体事業	残事業
費用(C)	1,765	272
事業費	1,614	176
維持管理費	151	96
便益額(B)	1,993	1,338
走行時間短縮便益	1,473	975
走行経費減少便益	348	239
交通事故減少便益	173	124
費用便益比	1.1	4.9

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費(燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費)の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失(運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額等)が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果[約15千t/年のCO2削減] 【+約8.4億円】 ※
尾道松江線(尾道～三次)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
- ②都市間ネットワークの形成 [例] 三次市役所～尾道市役所までの所要時間短縮 約20分 (約1時間30分→約1時間10分)]
- ③円滑なモビリティ確保 [例] 三次市役所～尾道糸崎港までの所要時間短縮 約20分 (約1時間30分→約1時間10分)]
- ④重症患者の救急搬送 [例] 三次市役所～福山市民病院までの所要時間短縮 約27分 (約93分→約66分)]
- ⑤沿道環境の改善 [NOX排出量：約31t/年(0.2%)削減、SPM排出量：約4t/年(0.4%)削減]
当該道路の供用の影響を受けるエリアを対象に算出

※【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

尾道～三次		計画交通量	総事業費	総費用(C)	総便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	5,800台/日～13,800台/日	約1,486億円	1,765億円	1,993億円	1.1(4.9)	
参考②(その他の道路の役割を考慮)	5,800台/日～13,800台/日	約1,486億円	1,765億円	1,993億円+α	—	

※基準年：H24年

5. 事業の効果 (2)尾道松江線(三次～三刀屋木次)

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	三次～三刀屋木次	
	全体事業	残事業
費用(C)	2,114	36
事業費	1,876	36
維持管理費	239	—
便益額(B)	2,696	—
走行時間短縮便益	1,923	—
走行経費減少便益	546	—
交通事故減少便益	227	—
費用便益比	1.3	—

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる必要な経費(燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費)の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失(運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に関する物的損害額等)が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果[約23.7千t/年のCO2削減]【+約14.4億円】※
尾道松江線(三次～三刀屋木次)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
- ②都市間ネットワークの形成[例)三次市役所～松江市役所までの所要時間短縮 約40分(約2時間20分→約1時間40分)]
- ③円滑なモビリティ確保[例)松江市役所～広島空港までの所要時間短縮 約70分(約3時間30分→約2時間20分)]
- ④重症患者の救急搬送[例)雲南市(吉田町)～島根県立中央病院までの所要時間短縮 約10分(約55分→約45分)]
- ⑤沿道環境の改善[NOX排出量:約54.4t/年(0.7%)削減、SPM排出量:5.4t/年(1.3%)削減]
当該道路の供用の影響を受けるエリアを対象に算出

※【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	総便益(B)	費用対効果(B/C)
三次～三刀屋木次	8,900台/日～12,600台/日	約1,777億円	2,114億円	2,696億円	1.3
参考①(3便益)	8,900台/日～12,600台/日	約1,777億円	2,114億円	2,696億円+α	—
参考②(その他の道路の役割を考慮)	8,900台/日～12,600台/日	約1,777億円	2,114億円	2,696億円+α	—

※基準年: H24年

6. 今後の対応方針(原案)

(1) 尾道松江線(尾道～三次)

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇本路線は、山陽自動車道、中国縦貫自動車道、山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより、中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成する。

◇開通が近づくにつれ、沿線地域では工業団地の開発、分譲が進んでいる。また、尾道松江線に並行する国道184号では、災害等による通行止めが発生している。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)≒1.1(事業全体) 4.9(残事業)

◇道路の役割

① 環境への影響を考慮した効果[約15千t/年のCO2削減] 【+約8.4億円】 ※

尾道松江線(尾道～三次)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

② 都市間ネットワークの形成 [例] 三次市役所～尾道市役所までの所要時間短縮 約20分 (約1時間30分→約1時間10分)]

③ 円滑なモビリティ確保 [例] 三次市役所～尾道糸崎港までの所要時間短縮 約20分 (約1時間30分→約1時間10分)]

④ 重症患者の救急搬送 [例] 三次市役所～福山市民病院までの所要時間短縮 約27分 (約93分→約66分)]

⑤ 沿道環境の改善 [NOX排出量：約31t/年 (0.2%) 削減、 SPM排出量：約4t/年 (0.4%) 削減]

当該道路の供用の影響を受けるエリアを対象に算出

※ 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

3) 事業の進捗状況

◇平成23年度末現在で、用地買収については99%が完了しており、尾道JCT～世羅ICまでの19.2kmを供用済みである。

② 事業の進捗見込み

◇投資効果の早期発現を図るため、段階的に整備しており、平成25年度に吉舎IC(仮称)～三次JCT・IC(仮称)、平成26年度に世羅IC～吉舎IC(仮称)間の供用を予定している。

③ コスト削減や代替案立案の可能性

◇今後の事業実施にあたっては、コスト削減を図りつつ事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇広島県知事の意見：継続とする対応方針については妥当である。

中国横断自動車道尾道松江線は、沿線地域の産業・経済・文化等の活性化が図られ、豊かな地域社会の発展に大きく寄与するものと期待しております。更には、災害時等の緊急時における輸送機能確保の点からも、非常に重要な路線であると認識しております。

つきましては、今後、更なる事業費の精査を行いつつ、最大限のコスト削減に努めていただくとともに、平成26年度の全線供用に向け、確実に整備を進めていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

- ・上記①、②の各視点により、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ・今後の事業実施にあたっては、コスト削減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。



6. 今後の対応方針(原案)

(2)尾道松江線(三次～三刀屋木次)

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1)事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇本路線は、山陽自動車道、中国縦貫自動車道、山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより、中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成する。
- ◇開通が近づくにつれ、沿線地域では工業団地の開発、分譲が進んでいる。また、尾道松江線に並行する国道54号では、度々災害・事故による通行止めが発生している。

2)事業の効果

◇費用便益比(B/C)=1.3(事業全体)

◇道路の役割

①環境への影響を考慮した効果[約23.7千t/年のCO2削減]【+約14.4億円】※

尾道松江線(三次～三刀屋木次)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

②都市間ネットワークの形成[例]三次市役所～松江市役所までの所要時間短縮 約40分(約2時間20分→約1時間40分)]

③円滑なモビリティ確保[例]松江市役所～広島空港までの所要時間短縮 約70分(約3時間30分→約2時間20分)]

④重症患者の救急搬送[例]雲南市(吉田町)～島根県立中央病院までの所要時間短縮 約10分(約55分→約45分)]

⑤沿道環境の改善[NOX排出量:約54t/年(0.7%)削減、SPM排出量:5t/年(1.3%)削減]

当該道路の供用の影響を受けるエリアを対象に算出

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

3)事業の進捗状況

◇平成23年度未現中で、用地買収については完了しており、吉田掛合IC～三刀屋木次ICまでの12.3kmを供用している。

②事業の進捗見込み

◇投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、平成24年度に三次JCT・IC(仮称)～吉田掛合IC間の供用を予定している。

③コスト削減や代替案立案の可能性

◇今後の事業実施にあたっては、コスト削減を図りつつ事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇島根県知事の意見:妥当である。

中国横断自動車道尾道松江線は、事故・災害時の代替路線機能の確保や救急医療活動の支援に加え、引用を結ぶ広域的な交通ネットワークとして、地域産業の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠な路線であり、既に明示されている平成24年度での確実な供用を図っていただきたい。

◇広島県知事の意見:継続とする対応方針については妥当である。

中国横断自動車道尾道松江線は、沿線地域の産業・経済・文化等の活性化が図られ、豊かな地域社会の発展に大きく寄与するものと期待しております。更には、災害時等の緊急時における輸送機能確保の点からも、非常に重要な路線であると認識しております。つきましては、今後、更なる事業費の精査を行いながら、最大限のコスト削減に努めていただくとともに、平成24年度の供用の向け、確実に整備を進めていただきたい。



【今後の対応方針(原案)】

- ・上記①、②の各視点により、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ・今後の事業実施にあたっては、コスト削減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

◆前回評価時との比較

	尾道松江線 (尾道～三次)		備考 (前回評価時からの主な変更点)
	前回評価時 (平成23年)	今回評価時 (平成24年)	
事業諸元	L=49.9km	L=49.9km	
計画交通量	5,800～ 13,800台/日	5,800～ 13,800台/日	・ネットワーク設定の見直し(H24年度新規事業化箇所等を考慮)
総事業費	約1,453億円 (整備計画額:1,860億円)	約1,486億円 (整備計画額:1,860億円)	・転石除去・落石防護対策 ・法面崩落対策の追加 ・酸性土の増加 ・地域活性化ICに伴う施設整備 等による事業費増加
総費用 (C)	1,698億円	1,765億円	基準年の変更(H23基準からH24基準)
総便益 (B)	1,902億円	1,993億円	・ネットワーク設定の見直し(H24年度新規事業化箇所等を考慮) ・基準年の変更(H23基準からH24基準)
費用対効果 (B/C)	1.1	1.1	総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

◆前回評価時との比較

	尾道松江線 (三次～三刀屋木次)		備考 (前回評価時からの主な変更点)
	前回評価時 (平成23年)	今回評価時 (平成24年)	
事業諸元	L=61.0km	L=61.0km	
計画交通量	9,200～ 13,100台/日	8,900～ 12,600台/日	・ネットワーク設定の見直し(H24年度新規事業化箇所等を考慮)
総事業費	約1,748億円 (整備計画額:2,150億円)	約1,777億円 (整備計画額:2,150億円)	・法面崩落対策の追加 ・支持力不足による路床改良対策 ・トンネル湧水の中和対策 等による事業費増加
総費用 (C)	2,039億円	2,114億円	基準年の変更(H23基準からH24基準)
総便益 (B)	2,793億円	2,696億円	・ネットワーク設定の見直し(H24年度新規事業化箇所等を考慮) ・基準年の変更(H23基準からH24基準)
費用対効果 (B/C)	1.4	1.3	総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

中国横断自動車道 尾道松江線（尾道～三次）

中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	中国横断自動車道 尾道松江線 (尾道～三次)
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便益が費用を上回っている 	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.1 経済的純現在価値 (B-C) = 228億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.6% 残事業：費用便益比 (B/C) = 4.9 経済的純現在価値 (B-C) = 1,066億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 28.1%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 並行区間等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率 □ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される ■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる ■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる 	区間a (費用便益分析対象区間) について： 渋滞損失削減時間：約98万人・時間/年 (8,988万人・時間/年⇒8,860万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について：(該当区間名) 一般国道184号現道部 並行区間 (当該区間) の渋滞損失削減時間：約78.8万人・時間/年 並行区間 (当該区間) の渋滞損失削減率：73.5%削減 (107.3万人・時間/年⇒28.4万人・時間/年)
物流効率化 の支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる 	対象駅：新尾道駅、対象自治体名：三次市、改善見込み：(三次市役所～新尾道駅、85分⇒65分) 対象空港：広島空港、対象自治体名：三次市、改善見込み：(三次市役所～広島空港、85分⇒67分) 対象港湾：福山港、対象自治体名：三次市、改善見込み (119分⇒91分)
都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 三大都市圏の環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり 	農林水産業を主体とする地域名：世羅郡世羅町 (アスパラガス)、主な出荷先等 広島市、大阪市

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する ■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する ■ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる 	<p>対象となる拠点都市間：尾道市～三次市</p> <p>対象となる日常活動圏中心都市間：福山市～三次市</p> <p>対象自治体名：世羅郡世羅町 日常活動圏中心都市：福山市、改善見込み（70分⇒58分）</p>
		<ul style="list-style-type: none"> □ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ 10等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する □ 新種整備の公共施設へ直結する道路である 	<p>国営備北丘陵公園（H23年間観光客入り込み数44.2万人/年）、せら夢公園（せらワイナリー）（H23年間観光客入り込み数40.6万人/年）、千光寺（H23年間観光客入り込み数38.4万人/年）等</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる □ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する □ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する 	<p>対象となる三次医療施設名称：福山市民病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：世羅郡世羅町（47分～36分）</p> <p>広島県の緊急輸送道路（整備後に緊急輸送道路に指定候補となる道路）に指定</p> <p>代替する緊急輸送道路路線名：一般国道184号、代替する区間（三次市～尾道市）</p>
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率 ● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率 □ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある □ その他、環境や景観上の効果が期待される ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される 	<p>CO2排出削減量：約15千t/年（整備なし：6,348千t/年⇒整備あり：6,333千t/年）</p> <p>評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約31t/年（整備なし：18,515t/年⇒整備あり：18,484t/年）</p> <p>評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約4t/年（整備なし：908t/年⇒整備あり：904t/年）</p> <p>ひろしま未来チャレンジビジョン（H22.10）</p> <p>中国横断道尾道松江線（三次～松江）との一体整備による島根県東部地域と山陽地域との連携強化</p>
		<ul style="list-style-type: none"> □ その他、環境や景観上の効果が期待される ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される 	
		<ul style="list-style-type: none"> □ その他、環境や景観上の効果が期待される ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される 	
5. その他	他のプロジェクトとの関係 その他		

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
中国横断自動車道	尾道松江線 (尾道～三次)	L= 49.9 km	高規格 (新直轄)	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
5,800～13,800	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	1,426億円	380億円	1,806億円
うち残事業分	186億円	240億円	426億円
基準年における 現在価値 (C)	1,614億円	151億円	1,765億円
うち残事業分	176億円	96億円	272億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成27年度			
単年便益 (初年便益)	73億円	17億円	9.1億円	99億円
基準年における 現在価値 (B)	1,473億円	348億円	173億円	1,993億円
うち残事業分	975億円	239億円	124億円	1,338億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	228億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.6%
費用便益比（残事業）	4.9
経済的純現在価値（残事業）	1,066億円
経済的内部収益率（残事業）	28.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	5,800~13,800	±10%	1.0~1.3
事業費	1,426億円	±10%	1.1~1.1
事業期間	12年	±20%	1.1~1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	5,800~13,800	±10%	4.1~5.5
事業費	186億円	±10%	4.6~5.3
事業期間	2年	±20%	4.8~5.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名：尾道松江線（尾道～三次）（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 49.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	11,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	43	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	92.10	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道184号 : 58.1km	交通量	[台/日]	10,900	4,300
		走行時間	[分]	83	79
		走行時間費用	[億円/年]	171.03	59.99
	国道432号,府中上下線 : 66.4km	交通量	[台/日]	4,000	2,900
		走行時間	[分]	94	94
		走行時間費用	[億円/年]	69.05	49.86
	国道486号 : 38.2km	交通量	[台/日]	4,400	3,600
		走行時間	[分]	51	51
		走行時間費用	[億円/年]	43.50	34.97
	国道375号 : 53.8km	交通量	[台/日]	6,800	6,300
		走行時間	[分]	80	80
		走行時間費用	[億円/年]	103.28	95.63
	三原東城線、府中世羅三和線 : 36.2km	交通量	[台/日]	4,000	3,000
		走行時間	[分]	52	51
		走行時間費用	[億円/年]	38.87	29.01
③その他道路合計 : 5346.4km	走行時間費用	[億円/年]	11,172.30	11,159.15	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：5648.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	11,598.03	11,520.71	77.32

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

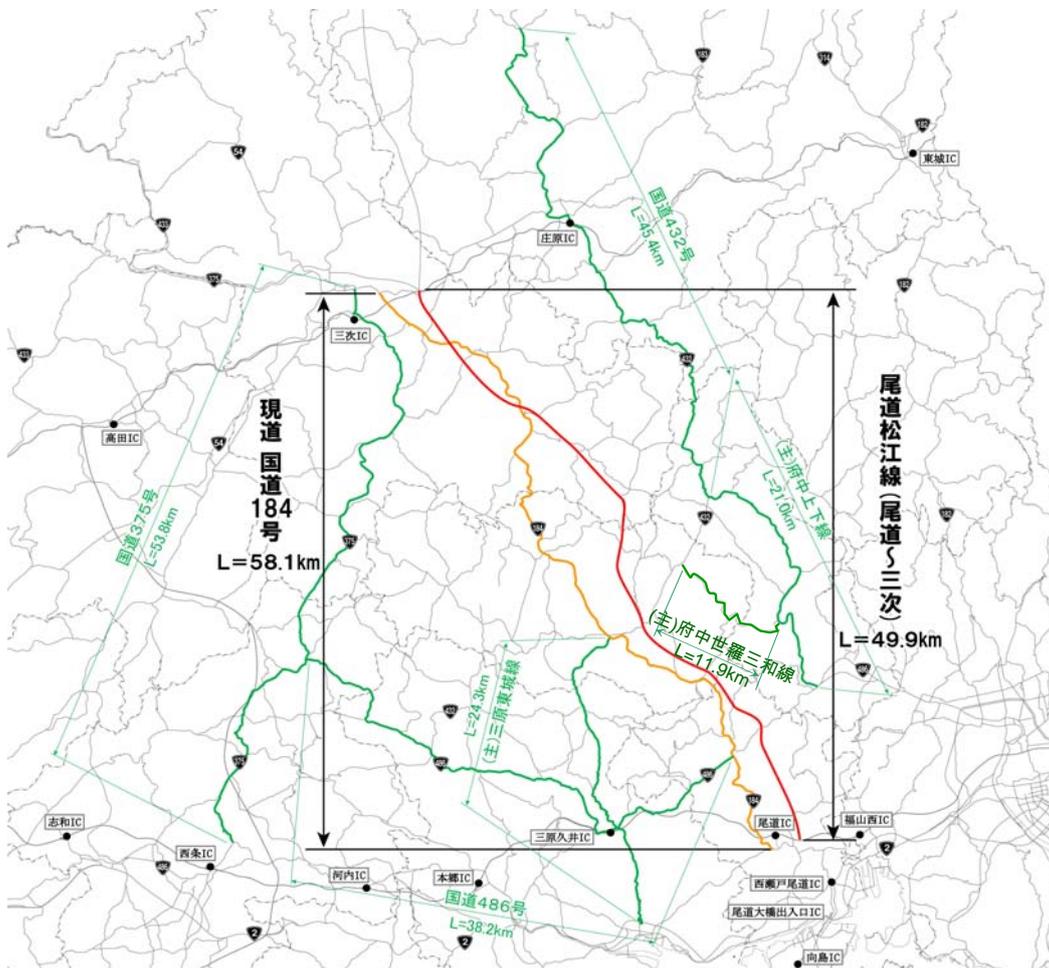
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：尾道松江線（尾道～三次）（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 49.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	9,000	11,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	16	43	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	29.25	92.10	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道184号 : 58.1km	交通量	[台/日]	8,900	4,300
		走行時間	[分]	81	79
		走行時間費用	[億円/年]	137.03	59.99
	国道432号,府中上下線 : 66.4km	交通量	[台/日]	3,700	2,900
		走行時間	[分]	94	94
		走行時間費用	[億円/年]	63.86	49.86
	国道486号 : 38.2km	交通量	[台/日]	3,800	3,600
		走行時間	[分]	51	51
		走行時間費用	[億円/年]	36.54	34.97
	国道375号 : 53.8km	交通量	[台/日]	6,800	6,300
		走行時間	[分]	80	80
		走行時間費用	[億円/年]	102.85	95.63
	三原東城線、府中世羅三和線 : 36.2km	交通量	[台/日]	3,000	3,000
		走行時間	[分]	51	51
		走行時間費用	[億円/年]	29.95	29.01
③その他道路合計 : 5346.4km	走行時間費用	[億円/年]	11,172.43	11,159.15	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：5648.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	11,571.91	11,520.71	51.20

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

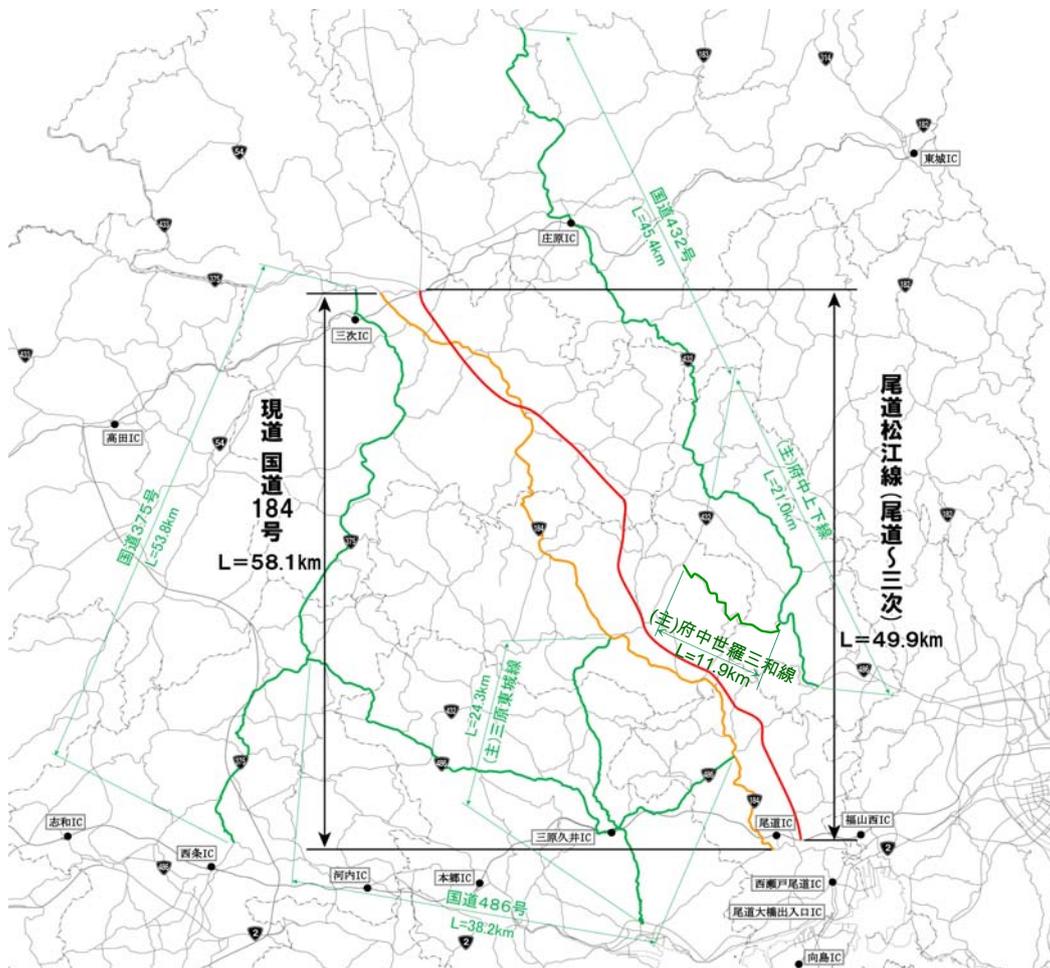
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：尾道松江線（尾道～三次）

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他 ()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) () 台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他 ()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数		() %	
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数	() 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
		冬期の走行速度と交通容量の関係	設定の考え方を記載	
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定		<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()		<input type="checkbox"/>	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用		<input type="checkbox"/>	
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用		<input type="checkbox"/>	
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮		<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・ 走行経費減少・ 交通事故減少 以外の便益	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する		<input type="checkbox"/>	
その他				

事業名：尾道松江線（尾道～三次）

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他（	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名：尾道松江線(尾道～三次)(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.16	49.9	7.98	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-12年目	H 15	1.4233	102.3	176.06	229.77		
-11年目	H 16	1.3686	101.0	173.85	220.96		
-10年目	H 17	1.3159	99.6	102.80	127.40		
-9年目	H 18	1.2653	98.7	154.49	185.77		
-8年目	H 19	1.2167	97.6	183.15	214.15		
-7年目	H 20	1.1699	96.8	110.41	125.16		
-6年目	H 21	1.1249	95.6	118.16	130.41		
-5年目	H 22	1.0816	93.8	77.16	83.46		
-4年目	H 23	1.0400	93.8	43.88	45.64		
-3年目	H 24	1.0000	93.8	100.01	100.01		
-2年目	H 25	0.9615	93.8	127.90	122.98		
-1年目	H 26	0.9246	93.8	52.99	48.99		
供用開始年次	H 27	0.8890	93.8	5.10	4.54	7.60	6.76
1年目	H 28	0.8548	93.8			7.60	6.50
2年目	H 29	0.8219	93.8			7.60	6.25
3年目	H 30	0.7903	93.8			7.60	6.01
4年目	H 31	0.7599	93.8			7.60	5.78
5年目	H 32	0.7307	93.8			7.60	5.55
6年目	H 33	0.7026	93.8			7.60	5.34
7年目	H 34	0.6756	93.8			7.60	5.13
8年目	H 35	0.6496	93.8			7.60	4.94
9年目	H 36	0.6246	93.8			7.60	4.75
10年目	H 37	0.6006	93.8			7.60	4.56
11年目	H 38	0.5775	93.8			7.60	4.39
12年目	H 39	0.5553	93.8			7.60	4.22
13年目	H 40	0.5339	93.8			7.60	4.06
14年目	H 41	0.5134	93.8			7.60	3.90
15年目	H 42	0.4936	93.8			7.60	3.75
16年目	H 43	0.4746	93.8			7.60	3.61
17年目	H 44	0.4564	93.8			7.60	3.47
18年目	H 45	0.4388	93.8			7.60	3.34
19年目	H 46	0.4220	93.8			7.60	3.21
20年目	H 47	0.4057	93.8			7.60	3.08
21年目	H 48	0.3901	93.8			7.60	2.96
22年目	H 49	0.3751	93.8			7.60	2.85
23年目	H 50	0.3607	93.8			7.60	2.74
24年目	H 51	0.3468	93.8			7.60	2.64
25年目	H 52	0.3335	93.8			7.60	2.53
26年目	H 53	0.3207	93.8			7.60	2.44
27年目	H 54	0.3083	93.8			7.60	2.34
28年目	H 55	0.2965	93.8			7.60	2.25
29年目	H 56	0.2851	93.8			7.60	2.17
30年目	H 57	0.2741	93.8			7.60	2.08
31年目	H 58	0.2636	93.8			7.60	2.00
32年目	H 59	0.2534	93.8			7.60	1.93
33年目	H 60	0.2437	93.8			7.60	1.85
34年目	H 61	0.2343	93.8			7.60	1.78
35年目	H 62	0.2253	93.8			7.60	1.71
36年目	H 63	0.2166	93.8			7.60	1.65
37年目	H 64	0.2083	93.8			7.60	1.58
38年目	H 65	0.2003	93.8			7.60	1.52
39年目	H 66	0.1926	93.8			7.60	1.46
40年目	H 67	0.1852	93.8			7.60	1.41
41年目	H 68	0.1780	93.8			7.60	1.35
42年目	H 69	0.1712	93.8			7.60	1.30
43年目	H 70	0.1646	93.8			7.60	1.25
44年目	H 71	0.1583	93.8			7.60	1.20
45年目	H 72	0.1522	93.8			7.60	1.16
46年目	H 73	0.1463	93.8			7.60	1.11
47年目	H 74	0.1407	93.8			7.60	1.07
48年目	H 75	0.1353	93.8			7.60	1.03
49年目	H 76	0.1301	93.8	-194.68	-25.33	7.60	0.99
合計				1231.29	1613.91	380.00	150.95
単純事業費計				1425.96		380.00	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:尾道松江線(尾道～三次)(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.16	30.7	5.05

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-2年目	H 25	0.9615	93.8	127.90	122.98		
-1年目	H 26	0.9246	93.8	52.99	48.99		
供用開始年次	H 27	0.8890	93.8	5.10	4.54	4.81	4.28
1年目	H 28	0.8548	93.8			4.81	4.11
2年目	H 29	0.8219	93.8			4.81	3.95
3年目	H 30	0.7903	93.8			4.81	3.80
4年目	H 31	0.7599	93.8			4.81	3.65
5年目	H 32	0.7307	93.8			4.81	3.51
6年目	H 33	0.7026	93.8			4.81	3.38
7年目	H 34	0.6756	93.8			4.81	3.25
8年目	H 35	0.6496	93.8			4.81	3.12
9年目	H 36	0.6246	93.8			4.81	3.00
10年目	H 37	0.6006	93.8			4.81	2.89
11年目	H 38	0.5775	93.8			4.81	2.78
12年目	H 39	0.5553	93.8			4.81	2.67
13年目	H 40	0.5339	93.8			4.81	2.57
14年目	H 41	0.5134	93.8			4.81	2.47
15年目	H 42	0.4936	93.8			4.81	2.37
16年目	H 43	0.4746	93.8			4.81	2.28
17年目	H 44	0.4564	93.8			4.81	2.20
18年目	H 45	0.4388	93.8			4.81	2.11
19年目	H 46	0.4220	93.8			4.81	2.03
20年目	H 47	0.4057	93.8			4.81	1.95
21年目	H 48	0.3901	93.8			4.81	1.88
22年目	H 49	0.3751	93.8			4.81	1.80
23年目	H 50	0.3607	93.8			4.81	1.73
24年目	H 51	0.3468	93.8			4.81	1.67
25年目	H 52	0.3335	93.8			4.81	1.60
26年目	H 53	0.3207	93.8			4.81	1.54
27年目	H 54	0.3083	93.8			4.81	1.48
28年目	H 55	0.2965	93.8			4.81	1.43
29年目	H 56	0.2851	93.8			4.81	1.37
30年目	H 57	0.2741	93.8			4.81	1.32
31年目	H 58	0.2636	93.8			4.81	1.27
32年目	H 59	0.2534	93.8			4.81	1.22
33年目	H 60	0.2437	93.8			4.81	1.17
34年目	H 61	0.2343	93.8			4.81	1.13
35年目	H 62	0.2253	93.8			4.81	1.08
36年目	H 63	0.2166	93.8			4.81	1.04
37年目	H 64	0.2083	93.8			4.81	1.00
38年目	H 65	0.2003	93.8			4.81	0.96
39年目	H 66	0.1926	93.8			4.81	0.93
40年目	H 67	0.1852	93.8			4.81	0.89
41年目	H 68	0.1780	93.8			4.81	0.86
42年目	H 69	0.1712	93.8			4.81	0.82
43年目	H 70	0.1646	93.8			4.81	0.79
44年目	H 71	0.1583	93.8			4.81	0.76
45年目	H 72	0.1522	93.8			4.81	0.73
46年目	H 73	0.1463	93.8			4.81	0.70
47年目	H 74	0.1407	93.8			4.81	0.68
48年目	H 75	0.1353	93.8			4.81	0.65
49年目	H 76	0.1301	93.8	-0.70	-0.09	4.81	0.63
合計				185.29	176.42	240.48	95.52

単純事業費計		185.99	240.48
--------	--	--------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名：尾道松江線(尾道～三次)(事業全体)

便益の現在価値算定表

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)		合計 (億円)					
		乗用車種	小型貨物	普通貨物		① 計	①×(A)	② 計	②×(A)	③	③×(A)	現在価値 (A)×(2)	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (1)~(3)	割引率4%				
供用開始年次	H24																		
1年目	H 27	0.99624	0.99480	0.99868	93.8	31.32	10.89	30.41	72.63	64.56	7.88	7.36	17.07	15.18	9.07	8.07	98.77	87.81	
2年目	H 28	0.99623	0.99477	0.99868	93.8	31.21	10.84	30.80	72.84	62.27	7.85	7.45	17.13	14.64	9.06	7.75	99.03	84.65	
3年目	H 29	0.99621	0.99475	0.99868	93.8	31.09	10.78	31.19	73.06	60.05	7.82	7.55	17.18	14.12	9.05	7.44	99.29	81.61	
4年目	H 30	0.99620	0.99472	0.99868	93.8	30.97	10.72	31.58	73.27	57.91	7.79	7.64	17.24	13.62	9.04	7.14	99.55	78.68	
5年目	H 31	0.99618	0.99469	0.99868	93.8	30.85	10.67	31.97	73.49	55.85	7.76	7.74	17.30	13.14	9.03	6.86	99.81	75.85	
6年目	H 32	0.99617	0.99466	0.99867	93.8	30.73	10.61	32.36	73.71	53.86	7.73	7.83	17.35	12.68	9.01	6.59	100.07	73.12	
7年目	H 33	0.99714	0.99416	0.99988	93.8	30.65	10.55	32.88	74.07	52.04	7.71	7.77	17.44	12.25	9.01	6.33	100.52	70.63	
8年目	H 34	0.99713	0.99413	0.99988	93.8	30.56	10.49	33.39	74.43	50.28	7.69	8.08	17.53	11.84	9.01	6.09	100.97	68.21	
9年目	H 35	0.99713	0.99413	0.99988	93.8	30.47	10.42	33.90	74.79	48.58	7.67	7.75	17.62	11.45	9.01	5.85	101.43	65.88	
10年目	H 36	0.99712	0.99406	0.99988	93.8	30.38	10.36	34.41	75.15	46.94	7.65	8.33	17.72	11.07	9.01	5.63	101.88	63.63	
11年目	H 37	0.99711	0.99402	0.99988	93.8	30.29	10.30	34.92	75.52	45.35	7.62	8.45	17.81	10.69	9.01	5.41	102.33	61.46	
12年目	H 38	0.99710	0.99398	0.99988	93.8	30.21	10.24	35.43	75.88	43.82	7.60	8.58	17.90	10.34	9.01	5.20	102.78	59.35	
13年目	H 39	0.99709	0.99395	0.99988	93.8	30.12	10.18	35.95	76.24	42.33	7.58	8.70	17.99	9.99	9.01	5.00	103.23	57.32	
14年目	H 40	0.99708	0.99391	0.99988	93.8	30.03	10.11	36.46	76.60	40.90	7.56	8.82	18.08	9.65	9.01	4.81	103.69	55.36	
15年目	H 41	0.99708	0.99387	0.99988	93.8	29.94	10.05	36.97	76.96	39.51	7.54	8.95	18.17	9.33	9.00	4.62	104.14	53.46	
16年目	H 42	0.99707	0.99384	0.99988	93.8	29.85	9.99	37.48	77.32	38.17	7.51	1.68	18.26	9.02	9.00	4.44	104.59	51.63	
17年目	H 43	0.99732	0.99307	0.99423	93.8	29.63	9.92	37.52	77.07	36.58	7.46	9.08	18.20	8.64	8.95	4.25	104.23	49.47	
18年目	H 44	0.99726	0.99302	0.99419	93.8	29.40	9.85	37.61	76.81	35.06	7.40	1.66	18.15	8.28	8.90	4.06	103.86	47.40	
19年目	H 45	0.99220	0.99298	0.99416	93.8	29.17	9.78	37.65	76.56	33.60	7.34	1.64	18.09	7.94	8.85	3.88	103.49	45.42	
20年目	H 46	0.99214	0.99293	0.99413	93.8	28.94	9.71	37.65	76.30	32.20	7.28	1.63	18.03	7.61	8.80	3.71	103.13	43.52	
21年目	H 47	0.99207	0.99288	0.99409	93.8	28.71	9.64	37.70	76.05	30.86	7.22	1.62	17.97	7.29	8.74	3.55	102.76	41.69	
22年目	H 48	0.99201	0.99282	0.99406	93.8	28.48	9.57	37.74	75.80	29.57	7.17	1.61	17.91	6.99	8.69	3.39	102.40	39.95	
23年目	H 49	0.99195	0.99277	0.99402	93.8	28.25	9.51	37.79	75.54	28.34	7.11	1.60	17.85	6.70	8.64	3.24	102.03	38.27	
24年目	H 50	0.99188	0.99272	0.99398	93.8	28.02	9.44	37.83	75.29	27.15	7.05	1.59	17.79	6.42	8.59	3.10	101.67	36.67	
25年目	H 51	0.99181	0.99267	0.99395	93.8	27.79	9.37	37.87	75.03	26.02	6.99	1.57	17.73	6.15	8.54	2.96	101.30	35.13	
26年目	H 52	0.99175	0.99261	0.99391	93.8	27.56	9.30	37.92	74.78	24.94	6.94	1.56	17.68	5.89	8.48	2.83	100.93	33.66	
27年目	H 53	0.99168	0.99256	0.99387	93.8	27.33	9.23	37.96	74.52	23.90	6.88	1.55	17.62	5.65	8.43	2.70	100.57	32.25	
28年目	H 54	0.99161	0.99250	0.99384	93.8	27.10	9.16	38.00	74.27	22.90	6.82	1.54	17.56	5.41	8.38	2.58	100.20	30.89	
29年目	H 55	0.99154	0.99245	0.99380	93.8	26.87	9.09	38.05	74.01	21.94	6.76	1.53	17.50	5.19	8.33	2.47	99.84	29.60	
30年目	H 56	0.99146	0.99239	0.99376	93.8	26.64	9.02	38.09	73.76	21.02	6.71	1.52	17.44	4.97	8.28	2.36	99.47	28.36	
31年目	H 57	0.99139	0.99233	0.99372	93.8	26.41	8.95	38.13	73.50	20.15	6.65	1.50	17.38	4.76	8.22	2.25	99.11	27.16	
32年目	H 58	0.99132	0.99227	0.99368	93.8	26.19	8.88	38.18	73.25	19.30	6.59	1.49	17.32	4.57	8.17	2.15	98.74	26.02	
33年目	H 59	0.99124	0.99221	0.99364	93.8	25.96	8.81	38.22	72.99	18.50	6.53	1.48	17.26	4.38	8.12	2.06	98.38	24.93	
34年目	H 60	0.99116	0.99215	0.99360	93.8	25.73	8.74	38.27	72.74	17.72	6.47	1.47	17.21	4.19	8.07	1.97	98.01	23.88	
35年目	H 61	0.99108	0.99209	0.99356	93.8	25.50	8.68	38.31	72.48	16.88	6.42	1.46	17.15	4.02	8.02	1.88	97.64	22.88	
36年目	H 62	0.99100	0.99202	0.99352	93.8	25.27	8.61	38.35	72.23	16.27	6.36	1.45	17.09	3.85	7.96	1.79	97.28	21.92	
37年目	H 63	0.99092	0.99196	0.99348	93.8	25.04	8.54	38.40	71.97	15.59	6.30	1.44	17.03	3.69	7.91	1.71	96.91	20.99	
38年目	H 64	0.99084	0.99190	0.99343	93.8	24.81	8.47	38.44	71.72	14.94	6.24	1.42	16.97	3.53	7.86	1.64	96.55	20.11	
39年目	H 65	0.99075	0.99183	0.99339	93.8	24.58	8.40	38.48	71.46	14.31	6.19	1.41	16.91	3.39	7.81	1.56	96.18	19.26	
40年目	H 66	0.99067	0.99176	0.99334	93.8	24.35	8.33	38.53	71.21	13.71	6.13	1.40	16.85	3.25	7.76	1.49	95.82	18.45	
41年目	H 67	0.99058	0.99169	0.99330	93.8	24.12	8.26	38.57	70.95	13.14	6.07	1.39	16.79	3.11	7.70	1.43	95.45	17.67	
42年目	H 68	0.99049	0.99162	0.99325	93.8	23.89	8.19	38.62	70.70	12.59	6.01	1.38	16.73	2.98	7.65	1.36	95.08	16.93	
43年目	H 69	0.99040	0.99155	0.99321	93.8	23.66	8.12	38.66	70.44	12.06	5.95	1.37	16.68	2.85	7.60	1.30	94.72	16.22	
44年目	H 70	0.99031	0.99148	0.99316	93.8	23.43	8.05	38.70	70.19	11.55	5.90	1.35	16.62	2.74	7.55	1.24	94.35	15.53	
45年目	H 71	0.99021	0.99141	0.99311	93.8	23.20	7.98	38.75	69.93	11.07	5.84	1.34	16.56	2.62	7.50	1.19	93.99	14.88	
46年目	H 72	0.99011	0.99133	0.99307	93.8	22.97	7.91	38.79	69.68	10.60	5.78	1.33	16.50	2.51	7.44	1.13	93.62	14.25	
47年目	H 73	0.99002	0.99126	0.99302	93.8	22.74	7.84	38.83	69.42	10.16	5.72	1.32	16.44	2.41	7.39	1.08	93.26	13.65	
48年目	H 74	0.98991	0.99118	0.99297	93.8	22.51	7.78	38.88	69.17	9.73	5.67	1.31	16.38	2.31	7.34	1.03	92.89	13.07	
49年目	H 75	0.98981	0.99110	0.99292	93.8	22.29	7.71	38.92	68.91	9.32	5.61	1.30	16.32	2.21	7.29	0.99	92.52	12.52	
合計					93.8	22.06	7.64	38.96	68.66	8.93	5.55	1.28	16.26	2.12	7.24	0.94	92.16	11.99	
						1,367,27	465,68	1,840,39	3,673,33	1,473,12	344,08	78,28	445,41	867,78	347,61	419,52	172,51	4,960,63	1,993,25

箇所名：尾道松江線(尾道～三次)(残事業)

便益の現在価値算定表

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)				GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車		① 計	①×(A)	現在価値 (A)×(2)	② 計	②×(A)	③	現在価値 (3)×(A)	③	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (①～③)	割引率4%	
供用開始年次	H24	0.99624	0.99480	0.99416	0.99888	93.8	6.76	21.33	47.73	42.43	11.73	5.14	6.50	5.78	65.95	58.63	48.91	
1年目	H 27	0.99623	0.99477	0.99413	0.99888	93.8	6.73	21.60	47.89	40.94	11.77	5.21	6.49	5.55	66.15	56.54	47.26	
2年目	H 28	0.99621	0.99475	0.99411	0.99888	93.8	6.69	21.87	48.06	39.50	11.81	5.28	6.48	5.33	66.34	54.53	46.66	
3年目	H 29	0.99620	0.99472	0.99409	0.99888	93.8	6.66	22.15	48.22	38.11	11.85	5.34	6.47	5.11	66.54	52.59	46.19	
4年目	H 30	0.99618	0.99469	0.99407	0.99888	93.8	6.62	22.42	48.39	36.71	11.89	5.41	6.46	4.91	66.74	50.71	45.74	
5年目	H 31	0.99617	0.99466	0.99406	0.99867	93.8	6.59	22.70	48.55	35.48	11.93	5.47	6.45	4.72	66.93	48.91	45.29	
6年目	H 32	0.99714	0.99416	0.99384	0.99988	93.8	6.55	23.06	48.82	34.30	11.99	5.56	6.45	4.56	67.26	47.26	44.81	
7年目	H 33	0.99713	0.99413	0.99381	0.99988	93.8	6.51	23.42	49.08	33.16	12.06	5.65	6.45	4.36	67.59	45.66	44.36	
8年目	H 34	0.99713	0.99413	0.99381	0.99988	93.8	6.47	23.77	49.35	32.05	12.12	5.73	6.45	4.19	67.92	44.12	43.91	
9年目	H 35	0.99712	0.99406	0.99374	0.99988	93.8	6.43	24.13	49.61	30.99	12.19	5.82	6.45	4.03	68.25	42.63	43.46	
10年目	H 36	0.99711	0.99402	0.99370	0.99988	93.8	6.39	24.49	49.88	29.95	12.25	5.91	6.45	3.87	68.58	41.19	43.01	
11年目	H 37	0.99710	0.99398	0.99366	0.99988	93.8	6.36	24.85	50.14	28.96	12.31	5.99	6.45	3.72	68.91	39.79	42.56	
12年目	H 38	0.99709	0.99395	0.99363	0.99988	93.8	6.32	25.21	50.41	27.99	12.38	6.08	6.45	3.58	69.24	38.44	42.11	
13年目	H 39	0.99708	0.99391	0.99359	0.99988	93.8	6.28	25.57	50.67	27.05	12.44	6.17	6.45	3.44	69.56	37.14	41.66	
14年目	H 40	0.99708	0.99387	0.99355	0.99988	93.8	6.24	25.93	50.94	26.15	12.51	6.25	6.45	3.31	69.89	35.88	41.21	
15年目	H 41	0.99707	0.99384	0.99352	0.99988	93.8	6.20	26.29	51.20	25.28	12.57	6.34	6.45	3.18	70.22	34.66	40.76	
16年目	H 42	0.99723	0.99307	0.99280	0.99988	93.8	6.16	26.32	51.05	24.23	12.53	6.35	6.41	3.04	69.99	33.22	40.31	
17年目	H 43	0.99726	0.99302	0.99276	0.99988	93.8	6.12	26.35	50.89	23.23	12.49	6.35	6.37	2.91	69.76	31.84	39.86	
18年目	H 44	0.99720	0.99298	0.99270	0.99988	93.8	6.07	26.38	50.73	22.26	12.45	6.36	6.34	2.78	69.52	30.51	39.41	
19年目	H 45	0.99714	0.99293	0.99264	0.99988	93.8	6.03	26.41	50.58	21.34	12.41	6.37	6.30	2.66	69.29	29.24	38.96	
20年目	H 46	0.99707	0.99288	0.99259	0.99988	93.8	5.99	26.44	50.42	20.46	12.37	6.38	6.26	2.54	69.06	28.02	38.51	
21年目	H 47	0.99701	0.99282	0.99253	0.99988	93.8	5.94	26.47	50.27	19.61	12.34	6.39	6.22	2.43	68.83	26.85	38.06	
22年目	H 48	0.99695	0.99277	0.99248	0.99988	93.8	5.90	26.50	50.11	18.80	12.30	6.40	6.19	2.32	68.59	25.73	37.61	
23年目	H 49	0.99688	0.99272	0.99243	0.99988	93.8	5.86	26.53	49.95	18.02	12.26	6.40	6.15	2.22	68.36	24.66	37.16	
24年目	H 50	0.99681	0.99267	0.99238	0.99988	93.8	5.82	26.56	49.80	17.27	12.22	6.41	6.11	2.12	68.13	23.63	36.71	
25年目	H 51	0.99675	0.99261	0.99232	0.99988	93.8	5.77	26.59	49.64	16.55	12.18	6.41	6.07	2.03	67.89	22.64	36.26	
26年目	H 52	0.99668	0.99256	0.99227	0.99988	93.8	5.73	26.62	49.49	15.87	12.14	6.42	6.04	1.94	67.66	21.70	35.81	
27年目	H 53	0.99661	0.99250	0.99222	0.99988	93.8	5.69	26.65	49.33	15.21	12.10	6.43	6.00	1.85	67.43	20.79	35.36	
28年目	H 54	0.99654	0.99245	0.99217	0.99988	93.8	5.65	26.68	49.17	14.58	12.06	6.44	5.96	1.77	67.19	19.92	34.91	
29年目	H 55	0.99646	0.99239	0.99212	0.99988	93.8	5.60	26.71	49.02	13.97	12.02	6.44	5.93	1.69	66.96	19.09	34.46	
30年目	H 56	0.99639	0.99233	0.99206	0.99988	93.8	5.56	26.74	48.86	13.39	11.98	6.45	5.89	1.61	66.73	18.29	34.01	
31年目	H 57	0.99632	0.99227	0.99200	0.99988	93.8	5.52	26.78	48.71	12.84	11.94	6.46	5.85	1.54	66.50	17.53	33.56	
32年目	H 58	0.99624	0.99221	0.99194	0.99988	93.8	5.47	26.81	48.55	12.30	11.90	6.47	5.81	1.47	66.26	16.79	33.11	
33年目	H 59	0.99616	0.99215	0.99188	0.99988	93.8	5.43	26.84	48.39	11.79	11.86	6.47	5.78	1.41	66.03	16.09	32.66	
34年目	H 60	0.99608	0.99209	0.99181	0.99988	93.8	5.39	26.87	48.24	11.30	11.82	6.48	5.74	1.34	65.80	15.42	32.21	
35年目	H 61	0.99600	0.99202	0.99174	0.99988	93.8	5.34	26.90	48.08	10.83	11.78	6.49	5.70	1.28	65.56	14.77	31.76	
36年目	H 62	0.99592	0.99196	0.99167	0.99988	93.8	5.30	26.93	47.92	10.38	11.74	6.50	5.67	1.23	65.33	14.15	31.31	
37年目	H 63	0.99584	0.99190	0.99161	0.99988	93.8	5.26	26.96	47.77	9.95	11.70	6.51	5.63	1.17	65.10	13.56	30.86	
38年目	H 64	0.99575	0.99183	0.99154	0.99988	93.8	5.21	26.99	47.61	9.54	11.66	6.51	5.59	1.12	64.86	12.99	30.41	
39年目	H 65	0.99567	0.99176	0.99147	0.99988	93.8	5.17	27.02	47.46	9.14	11.62	6.52	5.55	1.07	64.63	12.45	29.96	
40年目	H 66	0.99558	0.99169	0.99140	0.99988	93.8	5.13	27.05	47.30	8.76	11.58	6.52	5.52	1.02	64.40	11.92	29.51	
41年目	H 67	0.99549	0.99162	0.99133	0.99988	93.8	5.09	27.08	47.14	8.39	11.54	6.53	5.48	0.98	64.16	11.42	29.06	
42年目	H 68	0.99540	0.99155	0.99126	0.99988	93.8	5.04	27.11	46.99	8.04	11.50	6.54	5.44	0.93	63.93	10.95	28.61	
43年目	H 69	0.99531	0.99148	0.99119	0.99988	93.8	5.00	27.14	46.83	7.71	11.46	6.55	5.40	0.89	63.70	10.49	28.16	
44年目	H 70	0.99522	0.99141	0.99112	0.99988	93.8	4.96	27.17	46.68	7.39	11.42	6.55	5.37	0.85	63.47	10.05	27.71	
45年目	H 71	0.99513	0.99133	0.99104	0.99988	93.8	4.91	27.20	46.52	7.08	11.38	6.56	5.33	0.81	63.23	9.62	27.26	
46年目	H 72	0.99504	0.99126	0.99097	0.99988	93.8	4.87	27.23	46.36	6.78	11.34	6.57	5.29	0.77	63.00	9.22	26.81	
47年目	H 73	0.99495	0.99119	0.99090	0.99988	93.8	4.83	27.27	46.21	6.50	11.30	6.58	5.26	0.74	62.77	8.83	26.36	
48年目	H 74	0.99486	0.99111	0.99082	0.99988	93.8	4.78	27.30	46.05	6.23	11.26	6.58	5.22	0.71	62.53	8.46	25.91	
49年目	H 75	0.99477	0.99104	0.99074	0.99988	93.8	4.74	27.33	45.90	5.97	11.22	6.59	5.18	0.67	62.30	8.11	25.46	
合計							857.11	289.14	1,290.70	2,436.95	974.82	235.50	311.31	597.67	239.25	300.41	123.63	3,335.02

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道 尾道松江線	尾道～三次	2/2	49.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					102,969	
①	改良費		式	1	40,836	
		土工	m ³	7,758,700	19,265	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	210,460	4,851	
		法面工	m ²	1,335,200	5,365	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,003	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	8,352	
	橋梁費		式	1	24,671	
		100m以上	m	6,289	22,344	PC(16橋)、ME(6橋)
		100m未満	m	861	2,327	PC(4橋)、ME(2橋)、OV橋(21橋)
	トンネル費		式	1	18,350	
		NATM	m	8,435	18,350	9本
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	6,035	
		IC	箇所	4	4,555	平面Y型(4箇所)
		JCT	箇所	1	1,480	
	舗装費		式	543,500	7,620	
		車道舗装	m ²	543,500	7,620	
歩道舗装		m ²	0	0		
附帯施設費		式	1	5,457		
	交通管理施設工	式	1	5,457	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m	0	0		
②用地及び補償費			式	1	22,529	
②	用地費		m ²	3,491,400	19,468	
		宅地	m ²	108,900	3,216	
		田畑	m ²	922,200	12,355	
		山林・原野	m ²	2,460,300	3,897	
	補償費	式	1	3,061		
③間接経費			式	1	23,102	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費					148,600	

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道 尾道松江線	尾道～三次	2/2	49.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				18,074	
	改良費		式	1	7,924	
		土工	m ³	1,280,720	2,491	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	4,200	2,838	
		法面工	m ²	287,010	1,874	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	303	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	418	
	橋梁費		式	1	1,829	
		100m以上	m	935	1,414	PC(4橋)、ME(3橋)
		100m未満	m	26	415	PC(1橋)、OV橋(3橋)
	トンネル費		式	1	736	
		NATM	m	1,856	736	3本(暫定)
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	342	
		IC	箇所	3	231	平面Y型(2箇所)
		JCT	箇所	1	111	
	舗装費		式	1	4,787	
		車道舗装	m ²	328,284	4,787	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附帯施設費		式	1	2,456	
		交通管理施設工	式	1	2,456	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	0	0	
②	用地及び補償費		式	1	22	
	用地費		m ²	50	1	
		宅地	m ²	0	0	
		田畑	m ²	50	1	
		山林・原野	m ²	0	0	
	補償費		式	1	21	
③	間接経費		式	1	1,432	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				19,528	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道	尾道松江線 (尾道～三次)	2	49.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	49.9	11,250	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	28,650	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			39,900	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道	尾道松江線 (尾道～三次)	2	30.7km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	30.7	6,400	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	18,850	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			25,250	

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋本次）
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全事業：費用便益比（B/C）=1.3 経済的純現在価値（B-C）=582億円、経済的内部収益率（EIRR）=5.4%</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活かな モビリティの 確保	<p>区間a（費用便益分析対象区間）について： 渋滞損失削減時間：120万人・時間/年（5,531万人・時間/年⇒5,411万人・時間/年） 区間b（当該区間/並行区間）について：（当該区間名）国道54号現道部 並行区間（当該区間）の渋滞損失時間：約49.3万人・時間/年 並行区間（当該区間）の渋滞損失削減率：62.4%削減（79.0万人・時間/年⇒29.7万人・時間/年）</p> <p>□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる</p> <p>■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の残存港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</p>	<p>対象駅：新尾道駅、対象自治体名：雲南市、改善見込み：（雲南市役所～新尾道駅、185分⇒110分）※中国横断自動車道尾道松江線が全線整備された場合</p> <p>対象空港：広島空港、対象自治体名：松江市、改善見込み：（松江市役所～広島空港、213分⇒144分）※中国横断自動車道尾道松江線が全線整備された場合</p> <p>対象港湾：瑞穂港、対象自治体名：雲南市吉田町、改善見込み（109分→97分）</p> <p>農林水産業を主体とする地域名：雲南市（ホウレンソウ等）、主な出荷先：広島県、大阪府</p>
物流効率化 の支援	<p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 三大都市圏の環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p>	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する ■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する ■ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる □ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ IC等からのアクセス向上する主要な観光地が存在する □ 新規整備の公共施設へ直結する道路である ■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる □ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ■ 緊急輸送道路が通行上になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する ■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率 ● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率 □ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある □ その他、環境や景観上の効果が期待される ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される 	<p>対象となる拠点都市間：三次市～松江市</p> <p>対象となる日常活動圏中心都市間：三次市～松江市</p> <p>対象自治体名：庄原市高野町、日常活動圏中心都市：三次市、改善見込み（55分⇒43分）</p> <p>玉造温泉（H23年間観光入込客数61.8万人）、出雲大社（H23年間観光入込客数247.9万人）等</p> <p>対象となる三次医療施設名称：鳥根県立中央病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：雲南市吉田町（55分⇒45分）</p> <p>鳥根県の第1次緊急輸送道路（事業中）に指定</p> <p>代替する緊急輸送道路路線名：一般国道54号、代替する区間（三次～三刀屋木次）</p> <p>一般国道54号（三次～三刀屋木次）の事前通行規制区間L=16.9kmの代替路線を形成</p> <p>CO2排出削減量：約24千t/年（整備なし：3,037千t/年⇒整備あり：3,013千t/年）</p> <p>評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約54t/年（整備なし：7,603t/年⇒整備あり：7,549t/年）</p> <p>評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約5t/年（整備なし：403t/年⇒整備あり：398t/年）</p> <p>ひろしま未来チャレンジビジョン（H22.10）、鳥根県総合発展計画 第2次実施計画（H24.3）</p> <p>中国横断道尾道松江線（尾道～三次）との一体整備による鳥根県東部地域と山陽地域との連携強化</p>
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保		
3. 安全	安全な生活環境の確保		
4. 環境	地球環境の保全		
	生活環境の改善・保全		
5. その他	他のプロジェクトの関係		
	その他		

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
中国横断自動車道	尾道松江線 (三次～三刀屋木次)	L=61.0km	高規格（新直轄）	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,900～12,600	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	1,695億円	555億円	2,250億円
うち残事業分	38億円	555億円	593億円
基準年における 現在価値（C）	1,876億円	239億円	2,114億円
うち残事業分	36億円	—	36億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	89億円	25億円	12億円	125億円
基準年における 現在価値（B）	1,923億円	546億円	227億円	2,696億円
うち残事業分	—	—	—	—

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	582億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.4%
費用便益比（残事業）	—
経済的純現在価値（残事業）	—
経済的内部収益率（残事業）	—

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	8,900~12,600	±10%	1.1 ~ 1.5
事業費	1,695億円	±10%	1.3 ~ 1.3

交通状況の変化

様式-3①

事業名：尾道松江線(三次～三刀屋木次)(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 61.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	10,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	52	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	108.04	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道54号 : 76.9km	交通量	[台/日]	8,000	3,100
		走行時間	[分]	105	104
		走行時間費用	[億円/年]	161.52	57.70
	国道180号 : 30.9km	交通量	[台/日]	6,000	4,600
		走行時間	[分]	41	41
		走行時間費用	[億円/年]	46.05	34.46
	国道183号 : 75.7km	交通量	[台/日]	6,300	4,900
		走行時間	[分]	103	102
		走行時間費用	[億円/年]	133.08	102.04
	山陰自動車道 : 81.1km	交通量	[台/日]	12,300	11,300
		走行時間	[分]	70	70
		走行時間費用	[億円/年]	171.72	157.53
国道432号 : 33.3km	交通量	[台/日]	1,800	1,000	
	走行時間	[分]	45	45	
	走行時間費用	[億円/年]	14.13	7.97	
③その他道路合計 : 8402.7km	走行時間費用	[億円/年]	6,451.39	6,417.12	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 8761.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,977.89	6,884.86	93.03

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

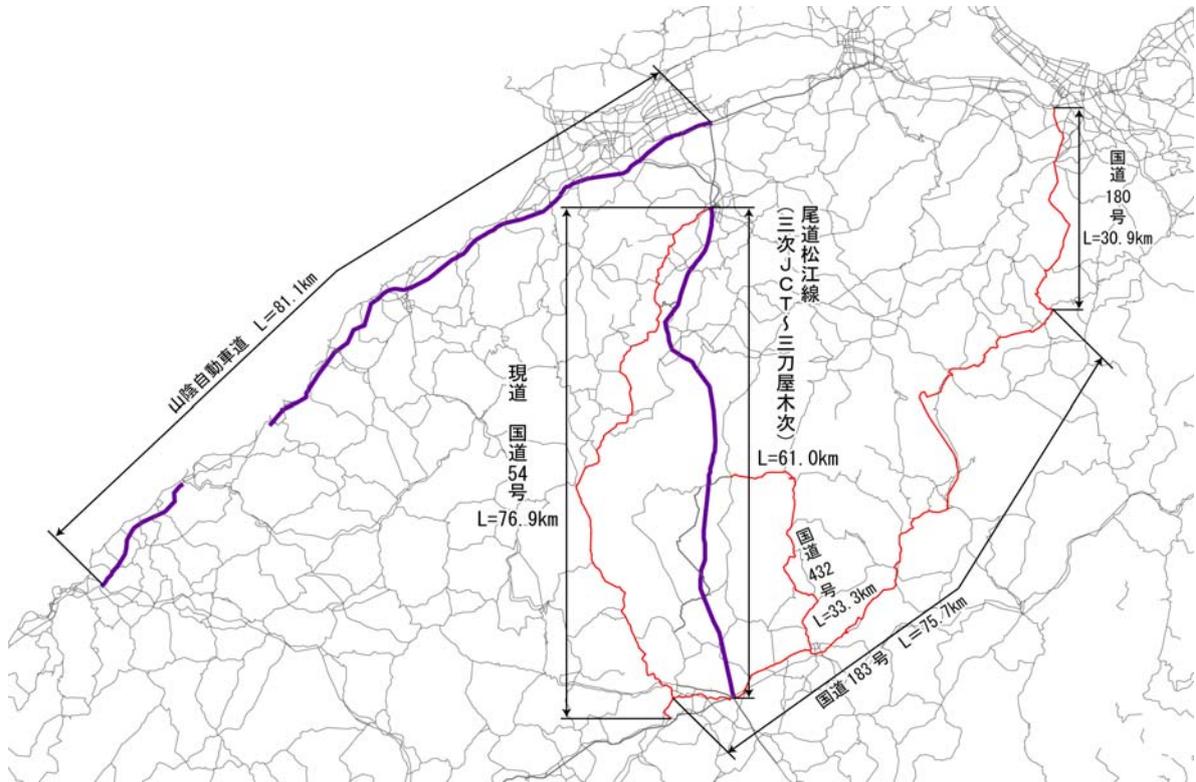
※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：尾道松江線(三次～三刀屋木次)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	H24年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：尾道松江線(三次～三刀屋木次)

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名:尾道松江線(三次～三刀屋木次)(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.19	61.0	11.66	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-10年目	H 15	1.4233	102.3	38.00	49.59		
-9年目	H 16	1.3686	101.0	55.06	69.98		
-8年目	H 17	1.3159	99.6	123.74	153.35		
-7年目	H 18	1.2653	98.7	124.47	149.68		
-6年目	H 19	1.2167	97.6	149.99	175.38		
-5年目	H 20	1.1699	96.8	197.69	224.10		
-4年目	H 21	1.1249	95.6	228.59	252.29		
-3年目	H 22	1.0816	93.8	245.71	265.76		
-2年目	H 23	1.0400	93.8	261.94	272.42		
-1年目	H 24	1.0000	93.8	232.38	232.38		
供用開始年次	H 25	0.9615	93.8	37.51	36.07	11.10	10.68
1年目	H 26	0.9246	93.8			11.10	10.27
2年目	H 27	0.8890	93.8			11.10	9.87
3年目	H 28	0.8548	93.8			11.10	9.49
4年目	H 29	0.8219	93.8			11.10	9.13
5年目	H 30	0.7903	93.8			11.10	8.78
6年目	H 31	0.7599	93.8			11.10	8.44
7年目	H 32	0.7307	93.8			11.10	8.11
8年目	H 33	0.7026	93.8			11.10	7.80
9年目	H 34	0.6756	93.8			11.10	7.50
10年目	H 35	0.6496	93.8			11.10	7.21
11年目	H 36	0.6246	93.8			11.10	6.94
12年目	H 37	0.6006	93.8			11.10	6.67
13年目	H 38	0.5775	93.8			11.10	6.41
14年目	H 39	0.5553	93.8			11.10	6.17
15年目	H 40	0.5339	93.8			11.10	5.93
16年目	H 41	0.5134	93.8			11.10	5.70
17年目	H 42	0.4936	93.8			11.10	5.48
18年目	H 43	0.4746	93.8			11.10	5.27
19年目	H 44	0.4564	93.8			11.10	5.07
20年目	H 45	0.4388	93.8			11.10	4.87
21年目	H 46	0.4220	93.8			11.10	4.69
22年目	H 47	0.4057	93.8			11.10	4.51
23年目	H 48	0.3901	93.8			11.10	4.33
24年目	H 49	0.3751	93.8			11.10	4.17
25年目	H 50	0.3607	93.8			11.10	4.01
26年目	H 51	0.3468	93.8			11.10	3.85
27年目	H 52	0.3335	93.8			11.10	3.70
28年目	H 53	0.3207	93.8			11.10	3.56
29年目	H 54	0.3083	93.8			11.10	3.42
30年目	H 55	0.2965	93.8			11.10	3.29
31年目	H 56	0.2851	93.8			11.10	3.17
32年目	H 57	0.2741	93.8			11.10	3.04
33年目	H 58	0.2636	93.8			11.10	2.93
34年目	H 59	0.2534	93.8			11.10	2.81
35年目	H 60	0.2437	93.8			11.10	2.71
36年目	H 61	0.2343	93.8			11.10	2.60
37年目	H 62	0.2253	93.8			11.10	2.50
38年目	H 63	0.2166	93.8			11.10	2.41
39年目	H 64	0.2083	93.8			11.10	2.31
40年目	H 65	0.2003	93.8			11.10	2.22
41年目	H 66	0.1926	93.8			11.10	2.14
42年目	H 67	0.1852	93.8			11.10	2.06
43年目	H 68	0.1780	93.8			11.10	1.98
44年目	H 69	0.1712	93.8			11.10	1.90
45年目	H 70	0.1646	93.8			11.10	1.83
46年目	H 71	0.1583	93.8			11.10	1.76
47年目	H 72	0.1522	93.8			11.10	1.69
48年目	H 73	0.1463	93.8			11.10	1.63
49年目	H 74	0.1407	93.8	-37.96	-5.34	11.10	1.56
合計				1657.12	1875.66	555.24	238.55
単純事業費計				1695.08		555.24	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:尾道松江線(三次～三刀屋木次)(残事業)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	単純価値(億円)
供用開始年次	H 25	0.9615	93.8	37.51	36.07	—	—
1年目	H 26	0.9246	93.8			—	—
2年目	H 27	0.8890	93.8			—	—
3年目	H 28	0.8548	93.8			—	—
4年目	H 29	0.8219	93.8			—	—
5年目	H 30	0.7903	93.8			—	—
6年目	H 31	0.7599	93.8			—	—
7年目	H 32	0.7307	93.8			—	—
8年目	H 33	0.7026	93.8			—	—
9年目	H 34	0.6756	93.8			—	—
10年目	H 35	0.6496	93.8			—	—
11年目	H 36	0.6246	93.8			—	—
12年目	H 37	0.6006	93.8			—	—
13年目	H 38	0.5775	93.8			—	—
14年目	H 39	0.5553	93.8			—	—
15年目	H 40	0.5339	93.8			—	—
16年目	H 41	0.5134	93.8			—	—
17年目	H 42	0.4936	93.8			—	—
18年目	H 43	0.4746	93.8			—	—
19年目	H 44	0.4564	93.8			—	—
20年目	H 45	0.4388	93.8			—	—
21年目	H 46	0.4220	93.8			—	—
22年目	H 47	0.4057	93.8			—	—
23年目	H 48	0.3901	93.8			—	—
24年目	H 49	0.3751	93.8			—	—
25年目	H 50	0.3607	93.8			—	—
26年目	H 51	0.3468	93.8			—	—
27年目	H 52	0.3335	93.8			—	—
28年目	H 53	0.3207	93.8			—	—
29年目	H 54	0.3083	93.8			—	—
30年目	H 55	0.2965	93.8			—	—
31年目	H 56	0.2851	93.8			—	—
32年目	H 57	0.2741	93.8			—	—
33年目	H 58	0.2636	93.8			—	—
34年目	H 59	0.2534	93.8			—	—
35年目	H 60	0.2437	93.8			—	—
36年目	H 61	0.2343	93.8			—	—
37年目	H 62	0.2253	93.8			—	—
38年目	H 63	0.2166	93.8			—	—
39年目	H 64	0.2083	93.8			—	—
40年目	H 65	0.2003	93.8			—	—
41年目	H 66	0.1926	93.8			—	—
42年目	H 67	0.1852	93.8			—	—
43年目	H 68	0.1780	93.8			—	—
44年目	H 69	0.1712	93.8			—	—
45年目	H 70	0.1646	93.8			—	—
46年目	H 71	0.1583	93.8			—	—
47年目	H 72	0.1522	93.8			—	—
48年目	H 73	0.1463	93.8			—	—
49年目	H 74	0.1407	93.8			—	—
合計				37.51	36.07	—	—
単純事業費計				37.51		—	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

箇所名: 尾道松江線(三次～三刀屋木次) (事業全体)

便益の現在価値算定表

年度 (基準年)	総走行台年の年次別伸び率 (山陰ブロック)				GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計			
	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車		現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	計 ②×(A)	現在価値 ②×(A)	現在価値 ③×(A)	現在価値 ③×(A)	現在価値 ①~③	割引率4%	現在価値	割引率4%		
H24	0.99473	0.99289	0.99574	0.9615	93.8	31.38	11.00	46.39	88.77	85.36	9.35	2.47	13.32	25.15	24.18	11.92	11.07	125.43	120.61
H 1年目	0.99470	0.99283	0.99572	0.9246	93.8	31.21	10.92	46.76	88.89	82.18	9.30	2.46	13.43	25.18	23.28	11.47	10.60	125.54	116.07
H 2年目	0.99467	0.99278	0.99570	0.8890	93.8	31.04	10.84	47.12	89.01	79.13	9.25	2.44	13.53	25.22	22.42	11.42	10.15	125.65	111.70
H 3年目	0.99464	0.99273	0.99568	0.8548	93.8	30.88	10.77	47.49	89.13	76.19	9.20	2.42	13.64	25.26	21.59	11.37	9.72	125.76	107.50
H 4年目	0.99461	0.99268	0.99567	0.8219	93.8	30.71	10.69	47.85	89.25	73.36	9.15	2.40	13.74	25.30	20.79	11.32	9.30	125.86	103.45
H 5年目	0.99459	0.99262	0.99565	0.7903	93.8	30.54	10.61	48.22	89.37	70.63	9.10	2.39	13.85	25.33	20.02	11.27	8.91	125.97	99.56
H 6年目	0.99456	0.99257	0.99563	0.7599	93.8	30.38	10.53	48.58	89.49	68.00	9.05	2.37	13.95	25.37	19.28	11.22	8.53	126.08	95.81
H 7年目	0.99453	0.99251	0.99561	0.7307	93.8	30.21	10.45	48.95	89.61	65.47	9.00	2.35	14.06	25.41	18.57	11.17	8.16	126.19	92.20
H 8年目	0.99608	0.99238	0.99706	0.7026	93.8	30.09	10.37	49.49	89.95	63.20	8.97	2.33	14.21	25.51	17.92	11.14	7.83	126.60	88.95
H 9年目	0.99607	0.99232	0.99705	0.6756	93.8	29.97	10.29	50.03	90.29	61.00	8.93	2.31	14.37	25.61	17.30	11.10	7.50	127.01	85.80
H 10年目	0.99605	0.99226	0.99704	0.6496	93.8	29.86	10.21	50.57	90.63	58.87	8.90	2.30	14.52	25.72	16.70	11.07	7.19	127.42	82.77
H 11年目	0.99604	0.99220	0.99703	0.6246	93.8	29.74	10.13	51.11	90.98	56.82	8.86	2.28	14.68	25.82	16.13	11.04	6.89	127.83	79.84
H 12年目	0.99602	0.99214	0.99702	0.6006	93.8	29.62	10.05	51.65	91.32	54.84	8.83	2.26	14.83	25.92	15.57	11.01	6.61	128.24	77.02
H 13年目	0.99601	0.99208	0.99701	0.5775	93.8	29.50	9.97	52.19	91.66	52.93	8.79	2.24	14.99	26.02	15.03	10.97	6.34	128.66	74.30
H 14年目	0.99599	0.99201	0.99701	0.5553	93.8	29.38	9.89	52.73	92.00	51.09	8.75	2.22	15.14	26.12	14.51	10.94	6.07	129.07	71.67
H 15年目	0.99597	0.99195	0.99700	0.5339	93.8	29.26	9.81	53.27	92.35	49.30	8.72	2.21	15.30	26.23	14.00	10.91	5.82	129.48	69.13
H 16年目	0.99596	0.99188	0.99699	0.5134	93.8	29.15	9.73	53.81	92.69	47.58	8.68	2.19	15.45	26.33	13.52	10.87	5.58	129.89	66.68
H 17年目	0.99594	0.99182	0.99698	0.4936	93.8	29.03	9.65	54.35	93.03	45.92	8.65	2.17	15.61	26.43	13.05	10.84	5.35	130.30	64.32
H 18年目	0.99593	0.99330	0.99702	0.4746	93.8	28.74	9.59	54.99	93.69	44.00	8.56	2.16	15.62	26.33	12.50	10.76	5.11	129.78	61.60
H 19年目	0.99593	0.99325	0.99702	0.4564	93.8	28.44	9.52	54.39	92.36	42.15	8.47	2.14	15.62	26.24	11.97	10.67	4.87	129.26	58.99
H 20年目	0.99593	0.99321	0.99701	0.4388	93.8	28.15	9.46	54.41	92.02	40.38	8.39	2.13	15.63	26.14	11.47	10.58	4.64	128.74	56.50
H 21年目	0.99592	0.99316	0.99701	0.4220	93.8	27.86	9.40	54.43	91.68	38.69	8.30	2.11	15.63	26.05	10.99	10.50	4.43	128.23	54.11
H 22年目	0.99591	0.99312	0.99701	0.4057	93.8	27.57	9.33	54.45	91.35	37.06	8.21	2.10	15.64	25.95	10.53	10.41	4.22	127.71	51.81
H 23年目	0.99590	0.99307	0.99701	0.3901	93.8	27.27	9.27	54.47	91.01	35.50	8.13	2.08	15.64	25.86	10.09	10.32	4.03	127.19	49.62
H 24年目	0.99589	0.99302	0.99701	0.3751	93.8	26.98	9.20	54.49	90.67	34.01	8.04	2.07	15.65	25.76	9.66	10.24	3.84	126.67	47.52
H 25年目	0.99589	0.99297	0.99701	0.3607	93.8	26.69	9.14	54.51	90.34	32.58	7.95	2.05	15.66	25.66	9.26	10.15	3.66	126.15	45.50
H 26年目	0.99589	0.99292	0.99701	0.3468	93.8	26.40	9.07	54.53	90.00	31.21	7.87	2.04	15.66	25.57	8.87	10.06	3.49	125.63	43.57
H 27年目	0.99588	0.99287	0.99701	0.3335	93.8	26.11	9.01	54.55	89.66	29.90	7.78	2.03	15.67	25.47	8.49	9.98	3.33	125.11	41.72
H 28年目	0.99588	0.99282	0.99701	0.3207	93.8	25.81	8.94	54.57	89.33	28.64	7.69	2.01	15.67	25.38	8.14	9.89	3.17	124.59	39.95
H 29年目	0.99588	0.99277	0.99701	0.3083	93.8	25.52	8.88	54.59	88.99	27.44	7.60	2.00	15.68	25.28	7.79	9.80	3.02	124.07	38.25
H 30年目	0.99585	0.99271	0.99701	0.2965	93.8	25.23	8.81	54.61	88.65	26.28	7.52	1.98	15.69	25.18	7.47	9.72	2.88	123.55	36.63
H 31年目	0.99584	0.99266	0.99701	0.2851	93.8	24.94	8.75	54.63	88.32	25.18	7.43	1.97	15.69	25.09	7.15	9.63	2.75	123.04	35.07
H 32年目	0.99582	0.99261	0.99701	0.2741	93.8	24.64	8.68	54.65	87.98	24.11	7.34	1.95	15.70	24.99	6.85	9.54	2.62	122.52	33.58
H 33年目	0.99581	0.99255	0.99701	0.2636	93.8	24.35	8.62	54.67	87.64	23.10	7.26	1.94	15.70	24.90	6.56	9.46	2.49	122.00	32.15
H 34年目	0.99580	0.99250	0.99701	0.2534	93.8	24.06	8.55	54.69	87.31	22.12	7.17	1.92	15.71	24.80	6.28	9.37	2.37	121.48	30.78
H 35年目	0.99578	0.99244	0.99701	0.2437	93.8	23.77	8.49	54.71	86.97	21.19	7.08	1.91	15.71	24.71	6.02	9.28	2.26	120.96	29.47
H 36年目	0.99577	0.99238	0.99701	0.2343	93.8	23.48	8.43	54.73	86.63	20.30	6.99	1.89	15.72	24.61	5.77	9.20	2.16	120.44	28.22
H 37年目	0.99575	0.99232	0.99701	0.2253	93.8	23.18	8.36	54.75	86.30	19.44	6.91	1.88	15.73	24.51	5.52	9.11	2.05	119.92	27.02
H 38年目	0.99574	0.99226	0.99701	0.2166	93.8	22.89	8.30	54.77	85.96	18.62	6.82	1.87	15.73	24.42	5.29	9.03	1.96	119.40	25.87
H 39年目	0.99572	0.99220	0.99701	0.2083	93.8	22.60	8.23	54.79	85.62	17.83	6.73	1.85	15.74	24.32	5.07	8.94	1.86	118.88	24.76
H 40年目	0.99570	0.99214	0.99701	0.2003	93.8	22.31	8.17	54.81	85.29	17.08	6.65	1.84	15.74	24.23	4.85	8.85	1.77	118.36	23.71
H 41年目	0.99569	0.99208	0.99701	0.1926	93.8	22.02	8.10	54.83	84.95	16.36	6.56	1.82	15.75	24.13	4.65	8.77	1.69	117.85	22.69
H 42年目	0.99567	0.99202	0.99701	0.1852	93.8	21.72	8.04	54.85	84.61	15.67	6.47	1.81	15.75	24.03	4.45	8.68	1.61	117.33	21.73
H 43年目	0.99565	0.99195	0.99701	0.1780	93.8	21.43	7.97	54.87	84.28	15.01	6.39	1.79	15.76	23.94	4.26	8.59	1.53	116.81	20.80
H 44年目	0.99563	0.99189	0.99701	0.1712	93.8	21.14	7.91	54.89	83.94	14.37	6.30	1.78	15.77	23.84	4.08	8.51	1.46	116.29	19.91
H 45年目	0.99561	0.99182	0.99701	0.1646	93.8	20.85	7.84	54.91	83.60	13.76	6.21	1.76	15.77	23.75	3.91	8.42	1.39	115.77	19.06
H 46年目	0.99559	0.99175	0.99701	0.1583	93.8	20.55	7.78	54.93	83.27	13.18	6.12	1.75	15.78	23.65	3.74	8.33	1.32	115.25	18.24
H 47年目	0.99557	0.99168	0.99701	0.1522	93.8	20.26	7.71	54.95	82.93	12.62	6.04	1.73	15.78	23.56	3.59	8.25	1.26	114.73	17.46
H 48年目	0.99555	0.99161	0.99701	0.1463	93.8	19.97	7.65	54.97	82.59	12.09	5.95	1.72	15.79	23.46	3.43	8.16	1.19	114.21	16.70
H 49年目	0.99553	0.99154	0.99701	0.1407	93.8	19.68	7.58	54.99	82.26	11.57	5.86	1.71	15.80	23.36	3.29	8.07	1.14	113.69	16.00
合計						1,316.56	460.71	2,650.31	4,427.58	1,923.33	392.27	103.61	761.23	1,257.11	545.86	501.91	227.18	6,186.59	2,696.38

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道 尾道松江線	三次～三刀屋木次	2/2	61.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				145,040	
	改良費		式	1	49,692	
		土工	m ³	12,035,400	26,598	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	396,100	3,318	
		法面工	m ²	1,794,200	9,644	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,689	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁
		函渠工	式	7,713	7,443	
	橋梁費		式	1	30,573	
		100m以上	m	6,041	29,020	PC(22橋)、ME(5橋)
		100m未満	m	476	1,553	PC(3橋)、ME(2橋)、OV(5橋)
	トンネル費		式	1	44,792	
		NATM	m	15,979	44,792	14本
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	4,562	
		IC	箇所	4	3,082	平面Y型(4箇所)
		JCT	箇所	1	1,480	
	舗装費		式	1	8,708	
		車道舗装	m ²	619,200	8,708	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附帯施設費		式	1	6,713	
		交通管理施設工	式	1	6,713	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	0	0	
②	用地及び補償費		式	1	5,658	
	用地費		m ²	3,240,600	3,796	
		宅地	m ²	26,100	302	
		田畑	m ²	491,200	1,754	
		山林・原野	m ²	2,723,300	1,740	
	補償費		式	1	1,862	
③	間接経費		式	1	27,002	地質調査、測量、設計等にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				177,700	

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道 尾道松江線	三次～三刀屋木次	2/2	61.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					3,532	
①	改良費		式	1	367	
		土工	m ³	15,000	220	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	0	0	
		法面工	m ²	11,100	80	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	67	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
	橋梁費		式	0	0	
		100m以上	m	0	0	
		100m未満	m	0	0	
	トンネル費		式	1	503	
		NATM	m	0	503	1本
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	0	0	
		IC	箇所	0	0	
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		式	11,280	102	
車道舗装		m ²	11,280	102		
歩道舗装		m ²	0	0		
附帯施設費		式	1	2,560		
	交通管理施設工	式	1	2,560	標識工、防護柵工、道路照明、雪氷施設等	
	遮音壁	m	0	0		
②用地及び補償費			式	1	60	
②	用地費		m ²	0	0	
		宅地	m ²	0	0	
		田畑	m ²	0	0	
		山林・原野	m ²	0	0	
	補償費		式	1	60	
③間接経費			式	1	344	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費					3,936	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
中国横断自動車道	尾道松江線 (三次～三刀屋木次)	2	61.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	61.0	20,050	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	38,250	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			58,300	

中国横断自動車道 尾道松江線（尾道～三次）

中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）

〔島根県への意見照会と回答〕



国中整企画第55号
国中整港計第11号
平成24年11月21日

島根県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年12月14日(金)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

(別紙)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
中国横断自動車道 尾道松江線 (三次～三刀屋木次)	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限：平成24年12月4日(火)までをお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 藤原

教習係長 松田

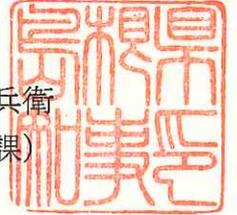
TEL:082-221-9231(代表)

FAX:082-227-2651

高推第77号
平成24年12月3日

中国地方整備局長 様

島根県知事 溝口 善兵衛
(土木部高速道路推進課)

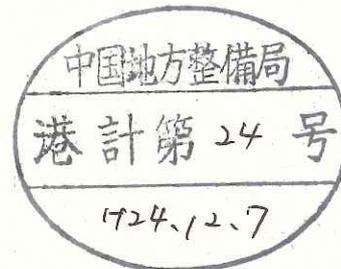


中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成24年11月21日付け国中整企画第55号、国中整港計第11号で意見照会のあった下記事業について、継続するとの対応方針（原案）については、別紙のとおり異存ありません。

記

- ・中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）



(別紙)

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）案に対する意見

【道路事業】

事業名	中国横断自動車道 尾道松江線 (三次～三刀屋木次)
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である
(意見) 中国横断自動車道尾道松江線は、事故・災害時の代替路線機能の確保や救急医療活動の支援に加え、陰陽を結ぶ広域的な交通ネットワークとして、地域産業の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠な路線であり、既に明示されている平成24年度での確実な供用を図っていただきたい。	

中国横断自動車道 尾道松江線（尾道～三次）

中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）

〔広島県への意見照会と回答〕

国中整企画第55号
国中整港計第11号
平成24年11月21日

広島県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年12月14日(金)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

【河川事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
小瀬川直轄河川改修事業	継続	

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道185号 休山改良	継続	
中国横断自動車道 尾道松江線 (尾道～三次)	継続	
中国横断自動車道 尾道松江線 (三次～三刀屋木次)	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限：平成24年12月4日(火)までをお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 藤原

教習係長 松田

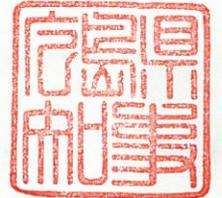
TEL:082-221-9231(代表)

FAX:082-227-2651

土 総 第 2 4 号
平成24年12月11日

中国地方整備局長 様

広島県知事



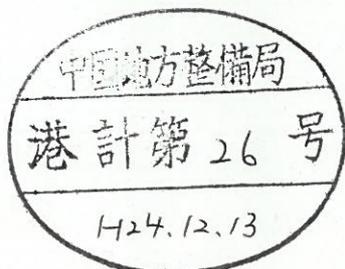
中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成24年11月21日付け国中整企画第55号及び国中整港計第11号で照会のあ
った下記事業について、対応方針（原案）案については異存ありません。
なお、個別の事業についての意見は別紙のとおりです。

記

- ・ 道路事業 一般国道185号 休山改良
- ・ 道路事業 中国横断自動車道 尾道松江線（尾道～三次）
- ・ 道路事業 中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）

以上



担当

土木総務課経営戦略グループ

電話 082-513-3816

F A X 082-223-3593

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）案に対する意見

【道路事業】

事業名	一般国道185号休山改良
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	継続とする対応方針については妥当である
(具体的意見) 休山改良は、平成13年度に暫定2車線供用しておりますが、その後も交通量が増加傾向にあり、朝夕のピーク時には渋滞が発生している状況があります。また、現在整備が進められている東広島呉自動車道との連携による呉市と山陽自動車道とのネットワーク機能の強化も期待されており、今後、東広島呉自動車道のH26年度全線供用を見据えて、休山改良の4車線化を図っていく必要があると考えております。 つきましては、今後とも引き続きコスト縮減に努めながら、早期全線4車線化供用に向け、計画的に整備を進めていただきたい。	
事業名	中国横断自動車道 尾道松江線（尾道～三次）
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	継続とする対応方針については妥当である
(具体的意見) 中国横断自動車道尾道松江線は、沿線地域の産業・経済・文化等の活性化が図られ、豊かな地域社会の発展に大きく寄与するものと期待しております。更には、災害時等の緊急時における輸送機能確保の点からも、非常に重要な路線であると認識しております。 つきましては、今後、更なる事業費の精査を行いながら、最大限のコスト縮減に努めていただくとともに、平成26年度の全線供用に向け、確実に整備を進めていただきたい。	
事業名	中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	継続とする対応方針については妥当である
(具体的意見) 中国横断自動車道尾道松江線は、沿線地域の産業・経済・文化等の活性化が図られ、豊かな地域社会の発展に大きく寄与するものと期待しております。更には、災害時等の緊急時における輸送機能確保の点からも、非常に重要な路線であると認識しております。 つきましては、今後、更なる事業費の精査を行いながら、最大限のコスト縮減に努めていただくとともに、平成24年度の供用に向け、確実に整備を進めていただきたい。	